

1. 市町村別概要

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	29年度 当 初	構成比	27年度 決 算	構成比
歳 入 計	119,618	100.0	119,783	100.0
地 方 税	33,819	28.3	34,487	28.8
地 方 交 付 税	25,348	21.2	27,870	23.3
国・県支出金	33,107	27.7	32,458	27.1
地方債(臨財債除く)	4,563	3.8	4,011	3.3
臨時財政対策債	4,560	3.8	4,967	4.1
繰 入 金	5,253	4.4	7,749	6.5
そ の 他	12,968	10.8	8,241	6.9
歳 出 計	119,618	100.0	116,677	100.0
義 務 的 経 費 計	68,701	57.4	68,728	58.9
人 件 費	11,695	9.8	11,994	10.3
扶 助 費	40,443	33.8	39,855	34.1
公 債 費	16,563	13.8	16,879	14.5
投 資 的 経 費 計	9,406	7.9	7,395	6.3
普 通 建 設 事 業 費	9,406	7.9	7,338	6.3
そ の 他 経 費 計	41,511	34.7	40,554	34.8
物 件 費	13,934	11.6	13,578	11.6
補 助 費 等	9,920	8.3	10,157	8.7
繰 出 金	13,293	11.1	12,345	10.6
そ の 他	4,364	3.6	4,474	3.9

【財政指数】

(27年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	68,830
財政力指数	0.537
経常収支比率	89.9
基金現在高	13,223
財政調整基金	4,272
減債基金	3,016
対標準財政規模 [※]	10.6%
その他特定目的基金	5,934
地方債現在高(臨財債含む)	158,849
地方債現在高(臨財債除く)	111,380

※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$

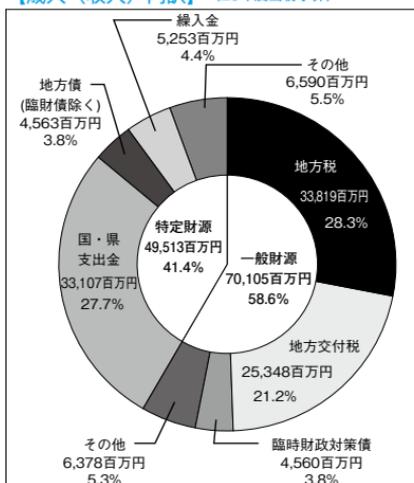
【健全化判断比率】

(27年度決算)(%)

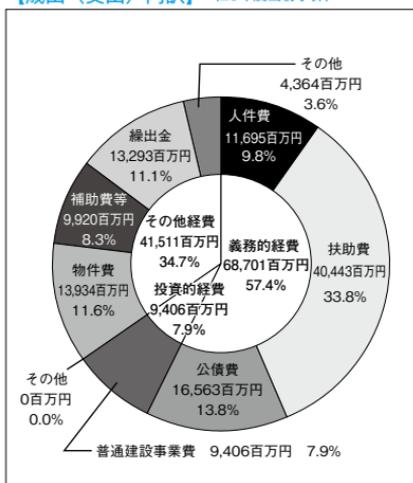
実質赤字比率	- (11.25)
連結実質赤字比率	- (16.25)
実質公債費比率	14.2 (25.0)
将来負担比率	119.3 (350.0)

() 内は早期健全化基準

【歳入(収入)内訳】 (29年度当初予算)



【歳出(支出)内訳】 (29年度当初予算)



【財政比較分析表】 (27年度普通会計決算)

項 目	青森市	類似団体	県内平均
財政力 (財政力指数)	0.54	0.78	0.32
財政構造の弾力性 (経常収支比率)	89.9%	89.5%	89.3%
公債費負担の状況 (実質公債費比率)	14.2%	6.7%	12.5%
将来負担の状況 (将来負担比率)	119.3%	41.4%	84.4%
給与水準 (ラスパイレス指数)	98.9	100.5	96.3
定員管理の状況 (人口千人当たり職員数)	4.78人	6.13人	6.80人
人件費・物件費等の状況 (人口1人当たり人件費・物件費等決算額)	97,905円	105,955円	122,213円

【税収の状況】 (27年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	34,487	11,926	3,996	15,922	4,746	7,851	2,906	15,503	3,062
(構成比)	(100.0)	(34.6)	(11.6)	(46.2)	(13.7)	(22.8)	(8.4)	(44.9)	(8.9)
徴収率	92.9	93.6	99.1	94.9	90.0	90.0	90.0	90.0	97.9

【公営企業会計の状況】 (27年度決算)

(百万円、%)

会計名 (法 適)	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
病院事業会計	11,678	11,794	△ 116	1,425	4.6
水道事業会計	5,969	5,263	706	9	—
自動車運送事業会計	2,478	2,366	112	534	8.2
会計名 (法非適)	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
中央卸売市場特別会計	781	767	14	218	—
下水道事業特別会計	10,747	10,598	149	1,774	—
農業集落排水事業特別会計	362	351	11	191	—
宅地造成事業特別会計	1,093	587	506	—	—
駐車場事業特別会計	374	365	9	218	—

【公共施設等整備状況】 (27年度公共施設状況調査) (%、㎡)

(カ所)

道 路 改 良 率	37.0
道 路 舗 装 率	66.6
都市公園等 (人口1人当たり面積)	15.0
上 水 道 等 普 及 率	99.9
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	85.7

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	0	文 化	体 育 館	5
	幼 稚 園	29		プ ー ル	6
	こ ども 園	0		陸 上 競 技 場	1
	小 学 校	45		野 球 場	2
	中 学 校	21		病 院	21
文 化	市 民 会 館 等	4	医 療	病 床 数	4,640
	公 民 館	42		診 療 所	372
	図 書 館	1		※福祉・教育・文化施設は市町村立分のみ	

【平成29年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
アウガへ市役所庁舎機能配置・新庁舎整備関連	10階建100億円の「新市庁舎建設」を大胆に圧縮し、アウガに市役所庁舎機能を移す	1,473
地域企業新ビジネス挑戦支援事業	街の活力を生み出す「挑戦を誘われる街」の実現に向け、新たなビジネスに挑戦する地域に根ざした中小企業者等を応援する	50
地域活動環境改善事業	地域活動の拠点となる地域市民館や福祉館等197施設の修繕等により、利用環境の改善を進める	50
バスまち空間向上事業	ご高齢の方や観光客にも配慮したバスまち空間向上のため、待合所の整備や文字が大きく多言語にも対応したバス停標識の整備等を行う	50
あおりり産品販売促進事業	あおりり産品販売促進協議会が中心となり、関係者と連携・協力し、あおりり産品消費拡大体制の確立、域外への販売促進などを図る	18

【平成29年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
青森ねぶた派遣事業	青森ねぶたを活用した交流を通して、東日本大震災から復興へ向かう東北の元気の発信や、北海道新幹線延伸に伴う観光誘客促進を図る	13,284
地域のプロスポーツクラブ等交流連携事業	地域のプロスポーツクラブ等と連携し、子ども達がトップアスリートと交流する機会を提供するなど、地域スポーツの促進を図る	500
あおりりタウンミーティング事業	地域の個性を活かしたまちづくりを推進する等のため、市長等が地域の声を直接お聴きする「あおりりタウンミーティング」を開催する	148
地域ぐるみの健康づくり支援事業	市民の健康寿命延伸のために、「市民ぐるみの健康づくり運動」を推進するとともに、地域における健康づくり活動を支援する	4,460
むつ湾環境保全活動促進事業	むつ湾の良好な水質環境を将来にわたって維持、保全していくため、むつ湾沿岸市町村や団体との連携を強化する取組を実施する	1,864

【祭・行事】

青森春まつり（4月下旬～5月上旬）、AOMORI春フェスティバル（5月5日）、青森ねぶた祭（8月2日～7日）、浪岡北島まつり（8月中旬）、雲谷高原夏祭り（8月13日～16日）、あおりり秋の大収穫祭（9～11月）、雲谷高原コスモスまつり（9月）、青森市産りんご大市（11月23日）、あおりり雪灯りまつり（2月初旬）、青森冬まつり（2月上旬）

【主な施設】

ねぶたの家ワ・ラッセ、浪岡交流センターあびねす、モヤヒルズ、中世の館、八甲田山雪中行軍遭難資料館、道の駅（浅虫温泉「ゆ～さ浅虫」、なみおか「アップルヒル」）、縄文の学び舎・小牧野館、あおりり北のまほろば歴史館、森林博物館、健康の森花岡プラザ
--

【名所・旧跡・著名人】

名 所	八甲田連峰、酸ヶ湯温泉、浅虫温泉
旧 跡	三内丸山遺跡、小牧野遺跡、浪岡城跡、高屋敷館遺跡
著 名 人	棟方志功（版画家）、淡谷のり子（歌手）、石館守三（業学）、三浦雄一郎（プロスキーヤー）、鳴戸俊英（元横綱「隆の里」）

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	ホタテ（旬：6月～8月）、あおりりカシス（旬：7月）、なみおかバサラコーン（旬：8月）、りんご（旬：9月～11月）、ナマコ（旬：11月～1月）、八甲田牛
伝 統 工 芸 品	津軽塗、ガラス工芸品、こぎん刺し、あおりり藍
そ の 他	海産物加工品、銘酒（田酒・喜久泉）、浅虫温泉水

	所在地 〒036-8551 弘前市大字上白銀町1-1 電 話 (0172) 35-1111 F a x (0172) 35-7956		木 りんご	花 さくら	鳥 ー
	首 長 か さい のりゆき 葛西 憲之 (70歳) 第2期 任期30. 4. 15		沿革 (旧弘前市) 明治22年4月 市制施行 昭和29年3月 編入 清水村 和徳村 豊田村 堀越村 千年村 東日屋村 (旧岩木町) 昭和30年2月 合併 岩木村 大浦村 駒越村 昭和36年2月 町制施行 (旧相馬村) 明治22年7月 村制施行 平成18年2月 合併 弘前市、岩木町、相馬村		
副市長 蛭名 正樹 山本 昇	議 長 下山 文雄	現議員数 (2) 28	条約定数 [] 28	任 期 平成 31. 4. 30	地域指定 (過) (振) (農) (畜) (特)

(平成29年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
17. 10. 1 (国調)	189, 043	69, 251
22. 10. 1 (国調)	183, 473	70, 142
27. 10. 1 (国調)	177, 411	71, 152
29. 4. 1 (住基)	174, 134	79, 329

【産業構造】(27.10国調)

(人、%)

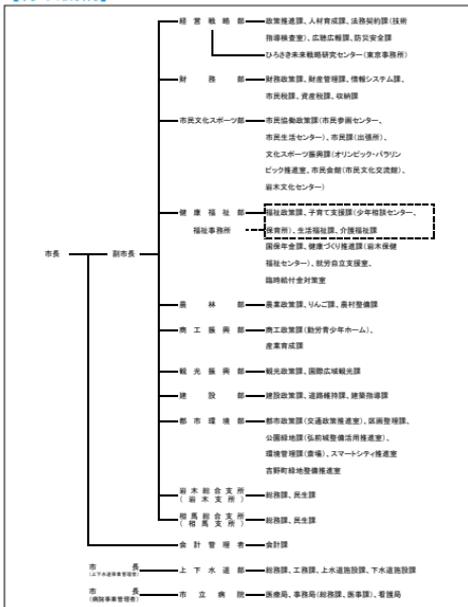
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	12, 316	15. 4
第2次産業	13, 579	16. 9
第3次産業	54, 242	67. 7
計 (分類不能分含む)	85, 719	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】(27.10国調)

人口密度	338. 4人/km ²
人口伸率	△ 3. 3 %
0～14歳人口割合	10. 9 %
65歳以上人口割合	29. 2 %

【行政機構】



【行政区域面積】(28.10.1現在)

524. 20 km ²

【職員数】(28.4.1現在) (人)

普通会計計	1, 029
一般行政部門	863
特別行政部門	166
公営企業等会計計	409
合 計	1, 438

【一般行政職平均給料月額等】(28.4.1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	2, 967
〃 平均年齢 (歳)	40. 6
〃 平均経験年数 (年)	19. 2

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	29年度 当 初	構成比	27年度 決 算	構成比
歳 入 計	77,838	100.0	84,600	100.0
地 方 税	20,012	25.7	19,810	23.4
地 方 交 付 税	18,460	23.7	20,632	24.4
国・県支出金	20,221	26.0	21,795	25.8
地方債(臨財債除く)	5,566	7.2	7,539	8.9
臨時財政対策債	2,440	3.1	2,792	3.3
繰 入 金	1,658	2.1	2,946	3.5
そ の 他	9,481	12.2	9,086	10.7
歳 出 計	77,838	100.0	82,807	100.0
義 務 的 経 費 計	38,636	49.6	38,679	46.7
人 件 費	8,649	11.1	8,950	10.8
扶 助 費	21,435	27.5	21,428	25.9
公 債 費	8,552	11.0	8,301	10.0
投 資 的 経 費 計	10,014	12.9	13,454	16.2
普通建設事業費	10,013	12.9	13,155	15.9
そ の 他 経 費 計	29,188	37.5	30,674	37.1
物 件 費	10,072	12.9	10,023	12.1
補 助 費 等	8,585	11.0	9,883	12.0
繰 出 金	7,099	9.1	6,941	8.4
そ の 他	3,432	4.4	3,827	4.6

【財政指数量】

(27年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	43,300
財政力指数	0.473
経常収支比率	93.4
基金現在高	9,991
財政調整基金	2,952
減債基金	1,082
対標準財政規模 [※]	9.3%
その他特定目的基金	5,957
地方債現在高(臨財債含む)	86,560
地方債現在高(臨財債除く)	57,329

※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

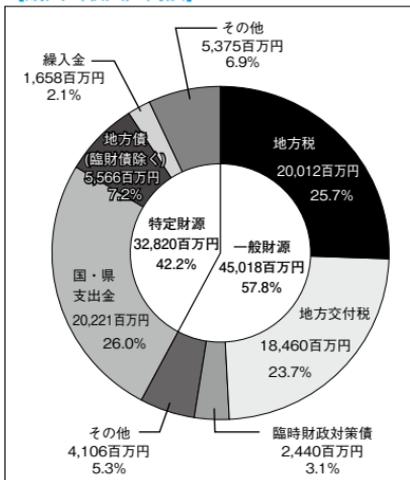
【健全化判断比率】

(27年度決算)(%)

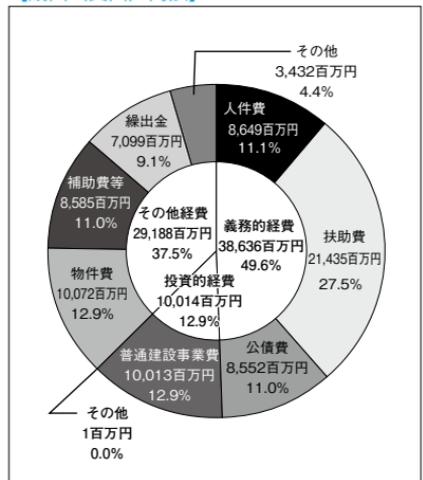
実質赤字比率	- (11.38)
連結実質赤字比率	- (16.38)
実質公債費比率	8.6 (25.0)
将来負担比率	51.6 (350.0)

() 内は早期健全化基準

【歳入(収入)内訳】 (29年度当初予算)



【歳出(支出)内訳】 (29年度当初予算)



【財政比較分析表】 (27年度普通会計決算)

項 目	弘前市	類似団体	県内平均
財政力 (財政力指数)	0.47	0.84	0.32
財政構造の弾力性 (経常収支比率)	93.4%	89.7%	89.3%
公債費負担の状況 (実質公債費比率)	8.6%	4.1%	12.5%
将来負担の状況 (将来負担比率)	51.6%	21.2%	84.4%
給与水準 (ラスパイレス指数)	94.6	99.8	96.3
定員管理の状況 (人口千人当たり職員数)	5.81人	5.86人	6.80人
人件費・物件費等の状況 (人口1人当たり人件費・物件費等決算額)	108,267円	109,189円	122,213円

【税収の状況】 (27年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	19,810	6,883	1,315	8,198	2,796	4,536	1,517	8,849	2,763
(構成比)	(100.0)	(34.8)	(6.6)	(41.4)	(14.1)	(22.9)	(7.7)	(44.7)	(13.9)
徴収率	91.7	92.2	97.2	92.9	89.5	89.5	89.6	89.5	94.9

【公営企業会計の状況】 (27年度決算)

(百万円、%)

会計名 (法 適)	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
水道事業会計	4,036	3,542	494	236	—
下水道事業会計	6,249	6,049	200	2,401	—
病院事業会計	4,513	4,467	46	750	—
会計名 (法非適)	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
岩木観光施設事業特別会計	185	185	—	146	—

【公共施設等整備状況】 (27年度公共施設状況調査) (%、㎡)

(カ所)

道 路 改 良 率	71.9
道 路 舗 装 率	71.0
都市公園等 (人口1人当たり面積)	12.9
上 水 道 等 普 及 率	97.6
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	97.1

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	3	文 化	体 育 館	11
	幼 稚 園	10		プ ー ル	6
	こども園	0		陸上競技場	1
	小 学 校	36		野 球 場	3
	中 学 校	18		病 院	15
文 化	市民会館等	4	医 療	病 床 数	3,316
	公 民 館	15		診 療 所	269
	図 書 館	4			

※福祉・教育・文化施設は市町村立分のみ

【平成29年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
子ども医療費給付事業	子育て家庭の負担軽減を図るため、子どもが保険診療を受けた際の医療費を給付(所得制限あり)	233
弘前自立支援介護推進事業	高齢者の尊厳ある自立した生活の実現に向けて、要介護度の改善や介護予防の取組を実施	46
弘前城本丸石垣整備事業	弘前城本丸石垣解体工事を実施するほか、石垣解体に伴う背面発掘調査、弘前城本丸石垣整備事業に関連した活用事業等を実施	236
ひろさきライフ・イノベーション推進事業	先端医療の導入促進やシンポジウムを開催するほか、弘前大学医学部への寄附金による人材育成や、地域未来投資促進法に基づき民間投資の支援を実施	57
シティプロモーション推進事業	弘前市の魅力度を向上させるために、地域資源・観光資源を様々な手段で、戦略的かつ積極的に情報発信	94

【平成29年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
多子家族学校給食費支援事業	多子家族の経済的負担を軽減するため、小中学生が3人以上いる世帯へ、3人目以降の学校給食費を半額助成(所得制限あり)	7,650
大腸がん早期治療支援事業	早期発見が可能である大腸がんに対し、市のがん検診の受診により腫瘍が発見され治療に結びついた市民に費用の一部を助成	1,000
道路環境サポーター制度	市が管理する道路において、自発的に環境美化運動を行う住民団体や企業等を道路サポーターとして認定し、維持管理に必要な用具等を支給	500
ひろさきローカルベンチャー育成事業	地域おこし協力隊制度と連動して、移住・起業のプラットフォームとなる受入組織を設立し、地域資源を活用した様々な起業プロジェクトを実施	18,800
「花」で彩るまちづくり推進事業	花で彩るまちづくりを推進するため、橋詰広場で市民等との協働により、花を植栽するほか、花壇コンテストを実施	3,824

【祭・行事】

弘前さくらまつり(4月22日～5月7日)、りんご花まつり(5月)、古都ひろさき花火の集い(6月17日)、岩木夏まつり(7月30、31日)、弘前ねぶたまつり(8月1日～7日)、お山参詣(旧暦8月1日)、カルチャロード(9月中旬)、弘前城菊と紅葉まつり(10月20日～11月12日)、弘前白神アップルマラソン(10月1日)、沢田ろうそくまつり(旧暦1月15日)、弘前城雪燈籠まつり(2月9日～2月12日)・岩木山スキーフェスティバル(2月)
--

【主な施設】

弘前公園、藤田記念庭園、はるか夢球場、青森県武道館、弘前市りんご公園、弘前市立観光館、岩木山総合公園、星と森のロマントピア

【名所・旧跡・著名人】

名 所	弘前城跡(弘前公園)、岩木山神社、長勝寺と禪林33ヶ寺、最勝院五重塔、弘前市仲町重要伝統的建造物群保存地区、瑞楽園、高照神社
旧 跡	堀越城跡、大森勝山遺跡
著 名 人	花田勝治(元横綱初代若乃花)、弥富啓之助(元人事院総裁)、陸羯南(政論記者)、奈良岡正夫、工藤甲人、佐野ぬい、奈良美智(画家)、石坂洋次郎(作家)、齋藤春香(ソフトボール選手)、川口淳一郎(宇宙工学者、工学博士)

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	りんご(産出額全国第1位、旬の時期・秋)、米、嶺きみ
伝 統 工 芸 品	津軽塗、こぎん刺し、あけび蔓細工、津軽竹籠、ブナコ
そ の 他	シードル

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	29年度 当 初	構成比	27年度 決 算	構成比
歳 入 計	96,338	100.0	103,703	100.0
地 方 税	30,606	31.8	30,188	29.1
地 方 交 付 税	15,993	16.6	17,632	17.0
国・県支出金	26,086	27.1	25,160	24.3
地方債(臨財債除く)	7,969	8.3	8,203	7.9
臨時財政対策債	3,786	3.9	4,140	4.0
繰 入 金	1,991	2.1	4,572	4.4
そ の 他	9,907	10.3	13,808	13.3
歳 出 計	96,338	100.0	99,979	100.0
義 務 的 経 費 計	45,036	46.7	44,021	44.0
人 件 費	9,878	10.3	10,094	10.1
扶 助 費	26,243	27.2	24,884	24.9
公 債 費	8,915	9.3	9,043	9.0
投 資 的 経 費 計	15,134	15.7	14,048	14.1
普通建設事業費	15,134	15.7	13,468	13.5
そ の 他 経 費 計	36,168	37.5	41,910	41.9
物 件 費	12,284	12.8	11,530	11.5
補 助 費 等	9,238	9.6	11,168	11.2
繰 出 金	11,629	12.1	11,272	11.3
そ の 他	3,017	3.1	7,940	7.9

【財政指数】

(27年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	51,041
財政力指数	0.657
經常収支比率	87.7
基金現在高	15,026
財政調整基金	3,736
減債基金	3,896
対標準財政規模 [※]	15.0%
その他特定目的基金	7,394
地方債現在高(臨財債含む)	98,403
地方債現在高(臨財債除く)	60,448

※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
 財政規模

【健全化判断比率】

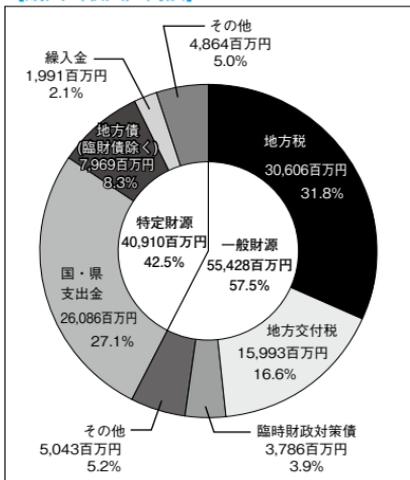
(27年度決算)(%)

実質赤字比率	- (11.25)
連結実質赤字比率	- (16.25)
実質公債費比率	12.1 (25.0)
将来負担比率	117.7 (350.0)

() 内は早期健全化基準

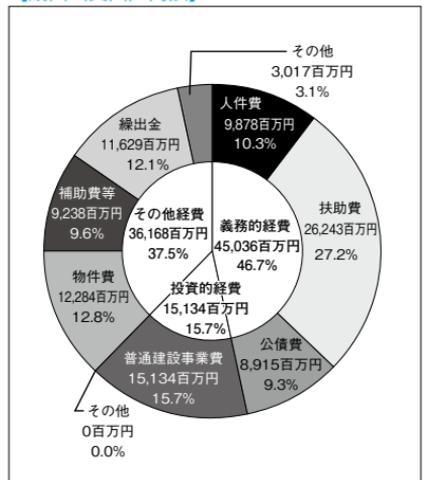
【歳入(収入)内訳】

(29年度当初予算)



【歳出(支出)内訳】

(29年度当初予算)



【財政比較分析表】 (27年度普通会計決算)

項 目	八戸市	類似団体	県内平均
財政力（財政力指数）	0.65	0.82	0.32
財政構造の弾力性（経常収支比率）	87.7%	90.1%	89.3%
公債費負担の状況（実質公債費比率）	12.1%	6.3%	12.5%
将来負担の状況（将来負担比率）	117.7%	37.4%	84.4%
給与水準（ラスパイレス指数）	99.3	100.2	96.3
定員管理の状況（人口千人当たり職員数）	4.97人	6.15人	6.80人
人件費・物件費等の状況（人口1人当たり人件費・物件費等決算額）	92,674円	104,949円	122,213円

【税収の状況】 (27年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	30,188	9,977	2,708	12,685	4,964	6,123	3,895	14,982	2,521
(構成比)	(100.0)	(33.0)	(9.0)	(42.0)	(16.4)	(20.3)	(12.9)	(49.6)	(8.4)
徴収率	94.0	94.2	98.8	95.1	92.2	92.2	92.8	92.4	98.5

【公営企業会計の状況】 (27年度決算)

(百万円、%)

会計名（法 適）	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
自動車運送事業会計	1,579	1,460	118	597	—
市民病院事業会計	18,444	16,541	1,902	2,400	—
会計名（法非適）	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
魚市場特別会計	254	238	16	130	—
中央卸売市場特別会計	282	273	9	42	—
都市計画下水道事業特別会計	11,130	10,990	140	3,121	—
農業集落排水事業特別会計	324	316	8	204	—
都市計画駐車場特別会計	116	105	11	13	—

【公共施設等整備状況】 (27年度公共施設状況調査) (%、㎡)

(カ所)

道 路 改 良 率	69.7
道 路 舗 装 率	77.6
都市公園等（人口1人当たり面積）	10.7
上 水 道 等 普 及 率	99.8
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	75.6

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	1	文 化	体 育 館	7
	幼 稚 園	20		プ ー ル	8
	こども園	0		陸上競技場	2
	小 学 校	43		野 球 場	3
	中 学 校	26		病 院	21
文 化	市民会館等	2	医 療	病 床 数	4,004
	公 民 館	26		診 療 所	268
	図 書 館	3			

※福祉・教育・文化施設は市町村立分のみ

【平成29年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
スクールソーシャルワーカー活用事業	教育分野に加え社会福祉分野に関する専門的な知識や技術を有するスクールソーシャルワーカーの配置・派遣	7
はちのへ創業・事業承継サポートセンター事業	専門アドバイザーによる創業・事業承継支援	13
総合保健センター整備事業	総合的な医療・健康対策の拠点となる（仮称）八戸市総合保健センターの整備	1,197
新美術館整備事業	アートのまちづくりの中核施設となる新美術館の整備	102
市場を核とした湊・小中野地区まちづくり事業	市場を核としたまちづくりと圏域物産品のブランディング調査	25

【平成29年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
市制施行88周年記念事業	当市と深い関わりのある数字である「8」が並ぶ年であることを祝い、88周年を記念する市主催15事業及び市民提案協働5事業を実施	26,267
新聞力活用事業	児童生徒が気軽に活字に触れ、広い視野で物事を見つめる「知力」の醸成を図るため、小中学校に新聞を配備	6,952
高校生地域づくり実践プロジェクト事業	高校生が八戸圏域内で取り組む地域の活性化や課題解決等を目的とした活動を支援するとともに、高校生を対象とした交流会を開催	1,573
産業廃棄物監視用ドローン導入事業	ドローンによる産業廃棄物不法投棄現場の状況把握	487
レスリングのまち推進事業	国民栄誉賞を受賞した伊調馨選手の記念碑設置や、（仮称）伊調記念スーパーキッズレスリング選手権大会への支援	2,186

【祭・行事】

燕嶋まつり（4月第3日曜日）、種差海岸観光まつり（7月中旬）、南郷サマージャズフェスティバル（7月下旬）、八戸三社大祭（7月31日（前夜祭）～8月4日（後夜祭））、はちのへ菊まつり（10月下旬～11月下旬）、八戸えんぶり（2月17日～20日）

【主な施設】

東北新幹線八戸駅、八戸ポータルミュージアム「はっち」、八戸ブックセンター、八戸公園、多賀多目的運動場、八戸市水産科学館マリエント、南郷文化ホール（スウィングベリーNANGO）、八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館、種差海岸インフォメーションセンター

【名所・旧跡・著名人】

名 所	燕島・種差海岸（三陸復興国立公園）、櫛引八幡宮
旧 跡	是川遺跡
著 名 人	安藤昌益（思想家）、羽仁もと子（教育者）、三浦哲郎（作家）、伊調馨（国民栄誉賞受賞・オリンピック4連覇）、小原日登美（ロンドン五輪金メダリスト）、北山陽一（ゴスペラース）、花沢健吾（漫画家）

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	いか（水揚量全国1位）、八戸前沖さば、ブルーベリー、いちご
伝 統 工 芸 品	南部裂織、八幡馬
そ の 他	八戸せんべい汁、鶴子まんじゅう、南郷そば、いちご煮、南部せんべい、人口水晶、製紙

	所在地 〒036-0396 黒石市大字市ノ町11-1 電 話 (0172) 52-2111 F a x (0172) 52-6191		木 もみじ	花 りんご	鳥 セグロセキレイ
	首 長 たかひ けん 高 樋 憲 (58歳) 第1期 任期30. 7. 17		姉妹都市提携 宮古市・岩手県・S 41. 4. 1 永川市・大韓民国慶尚北道・S 59. 8. 17 ウェナツチ市・アメリカ・S 46. 10. 5		
副市長	有馬 喜代史	議 長	北山 一衛		
議 員	現議員数 (3) 16	条例定数 [] 16	任 期 平成 31. 4. 30		
地域指定			② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦		

(平成29年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
17. 10. 1 (国調)	38, 455	11, 843
22. 10. 1 (国調)	36, 132	11, 794
27. 10. 1 (国調)	34, 284	11, 770
29. 4. 1 (住基)	34, 341	13, 638

【産業構造】(27.10国調)

(人、%)

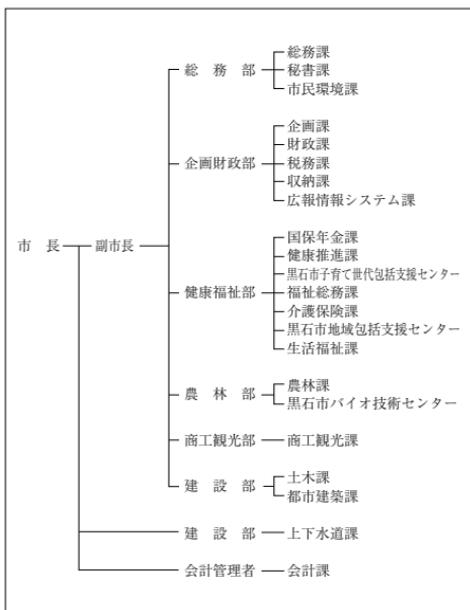
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	2, 780	16. 3
第2次産業	4, 213	24. 7
第3次産業	10, 066	59. 0
計 (分類不能分含む)	17, 552	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】(27.10国調)

人口密度	158. 0 人/km ²
人口伸率	△ 5. 1 %
0～14歳人口割合	11. 3 %
65歳以上人口割合	29. 7 %

【行政機構】



【行政区画面積】(28.10.1現在)

217. 05 km ²

【職員数】(28.4.1現在) (人)

普通会計計	255
一般行政部門	211
特別行政部門	44
公営企業等会計計	274
合 計	529

【一般行政職平均給料月額等】(28.4.1現在)

一般行政職平均給料月額(百 円)	2, 820
〃 平均年齢(歳)	41. 5
〃 平均経験年数(年)	19. 8

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	29年度 当 初	構成比	27年度 決 算	構成比
歳 入 計	15,796	100.0	16,670	100.0
地 方 税	2,854	18.1	2,946	17.7
地 方 交 付 税	6,126	38.8	6,373	38.2
国・県支出金	4,152	26.3	4,073	24.4
地方債(臨財債除く)	699	4.4	599	3.6
臨時財政対策債	436	2.8	497	3.0
繰 入 金	9	0.1	546	3.3
そ の 他	1,520	9.6	1,636	9.8
歳 出 計	15,796	100.0	16,179	100.0
義 務 的 経 費 計	8,316	52.6	8,633	53.4
人 件 費	2,128	13.5	2,138	13.2
扶 助 費	4,376	27.7	4,305	26.6
公 債 費	1,812	11.5	2,190	13.6
投 資 的 経 費 計	1,429	9.0	1,266	7.8
普 通 建 設 事 業 費	1,426	9.0	1,243	7.7
そ の 他 経 費 計	6,051	38.3	6,280	38.8
物 件 費	1,561	9.9	1,481	9.1
補 助 費 等	2,709	17.1	2,943	18.2
繰 出 金	1,368	8.7	1,407	8.7
そ の 他	413	2.6	449	2.8

【財政指数】

(27年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	9,086
財政力指数	0.333
経常収支比率	95.7
基金現在高	761
財政調整基金	592
減債基金	7
対標準財政規模 [※]	6.6%
その他特定目的基金	162
地方債現在高(臨財債含む)	14,921
地方債現在高(臨財債除く)	9,200

※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$

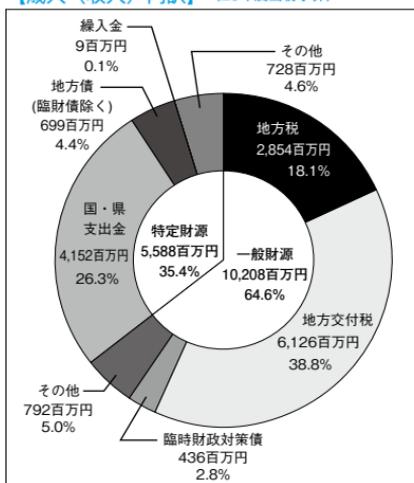
【健全化判断比率】

(27年度決算)(%)

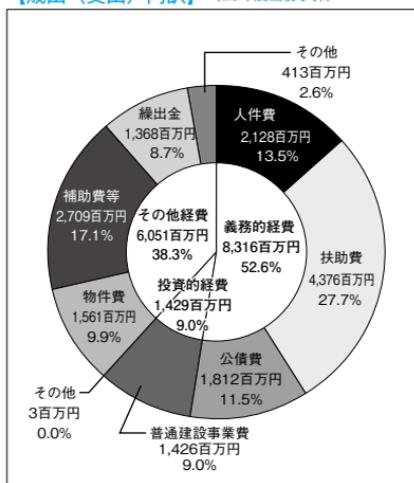
実質赤字比率	- (13.50)
連結実質赤字比率	- (18.50)
実質公債費比率	22.4 (25.0)
将来負担比率	148.3 (350.0)

() 内は早期健全化基準

【歳入(収入)内訳】 (29年度当初予算)



【歳出(支出)内訳】 (29年度当初予算)



【財政比較分析表】 (27年度普通会計決算)

項 目	黒石市	類似団体	県内平均
財政力 (財政力指数)	0.33	0.39	0.32
財政構造の弾力性 (経常収支比率)	95.7%	88.9%	89.3%
公債費負担の状況 (実質公債費比率)	22.4%	10.7%	12.5%
将来負担の状況 (将来負担比率)	148.3%	58.5%	84.4%
給与水準 (ラスパイレス指数)	88.8	97.8	96.3
定員管理の状況 (人口千人当たり職員数)	7.29人	9.81人	6.80人
人件費・物件費等の状況 (人口1人当たり人件費・物件費等決算額)	100,557円	157,072円	122,213円

【税収の状況】 (27年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	2,946	976	217	1,193	372	708	218	1,298	455
(構成比)	(100.0)	(33.1)	(7.4)	(40.5)	(12.6)	(24.1)	(7.4)	(44.1)	(15.4)
徴収率	92.1	92.7	98.0	93.6	88.7	88.7	88.7	88.7	98.7

【公営企業会計の状況】 (27年度決算)

(百万円、%)

会計名 (法 適)	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
水道事業会計	781	675	106	3	—
病院事業会計	4,492	4,546	△54	623	2.9
下水道事業会計	930	640	289	537	—
会計名 (法非適)	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
簡易水道特別会計	30	25	5	0	—
農業集落排水事業特別会計	28	26	1	16	—
温泉供給事業特別会計	35	32	3	18	—
観光施設事業特別会計	40	40	—	36	—

【公共施設等整備状況】 (27年度公共施設状況調査) (%、㎡)

(カ所)

道 路 改 良 率	48.1
道 路 舗 装 率	74.0
都市公園等 (人口1人当たり面積)	10.1
上 水 道 等 普 及 率	93.4
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	72.2

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	0	文 化	体 育 館	3
	幼 稚 園	3		プ ー ル	3
	こども園	0		陸上競技場	1
	小 学 校	10		野 球 場	1
	中 学 校	4		病 院	3
文 化	市民会館等	1	医 療	病 床 数	696
	公 民 館	11		診 療 所	36
	図 書 館	0		※福祉・教育・文化施設は市町村立分のみ	

【平成29年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
3・4・7黒石環状線街路事業	環状線の整備によって市街地中心部の交通の分散をし、渋滞を緩和して交通アクセスを改善する。	343
公営住宅建設事業	公営住宅長寿命化計画に基づいてあけぼの町団地の建て替えを行い、住宅のセーフティネットを構築する。	286
前町野添線無電柱化推進事業	「重要伝統的建造物群保存地区」の区域内にあるこみせ通りの景観の向上と保全を図るため、電線類を埋設する。	62
小水力発電導入可能性調査事業	既設砂防えん堤を利用した小水力発電事業の導入可能性調査及び民間資金による事業組成の誘導を行う。	10
黒石地区農地耕作条件改善事業	農地中間管理事業の重点区域で、担い手へ農地集積・集約化し競争力を強めるため、区画拡大や水利施設等整備で耕作条件を改善する。	10

【平成29年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
高齢者地域見守り事業	65歳以上の単身で生活する高齢者が地域から孤立することを防止するため、地区協議会等と協働で見守り活動を推進する。	4,229
黒石りんご応援プロジェクト事業	埋もれた品種や技術の発掘に向け、青森県産業技術センターから提供された苗の増殖並びに活用方法の検討を行う。	1,451
子育てサポート事業	育児用品を購入する際等に利用できる利用券を贈呈する。	1,163
手話言語普及事業	手話の普及啓発のため、手話で情報を得る機会の拡大のための施策、手話通訳者の設置・派遣・養成等意思疎通支援者のための施策を行う。	429
くろいし健康優良事業所連携事業	積極的に健康づくりに取り組む事業所に対し、従業員や家族の健康意識向上推進のための事業を進めるほか、事業所の取組内容を広報する。	56

【祭・行事】

<p>黒石さくらまつり（4月下旬～5月上旬）、クラシックカークラブ青森ミーティングinこみせ（7月）、黒石ねぶた祭り（7月30日～8月5日）、黒石よされ（8月15日～20日）、大川原の火流し（8月16日）、ふるさと元気まつり（8月17日）、黒石こみせまつり（9月中旬）、中野もみじ山ライトアップ（10月中旬～11月上旬）、黒石りんごまつり（11月）、旧正マッコ市（2月第1日曜日）、全日本ずくり回し選手権大会（2月）</p>
--

【主な施設】

<p>スポカライン黒石、虹の湖公園、津軽こけし館、津軽伝承工芸館、津軽黒石こみせ駅、松の湯交流館、黒石市社会福祉センター「きずな」</p>

【名所・旧跡・著名人】

名 所	黒石市中町伝統的建造物群保存地区、金平成園(澤成園)、中野もみじ山、黒石温泉郷、黒森山浄仙寺(文学の森)、高橋家住宅、鳴海氏庭園、九戸家住宅主屋
旧 跡	
著 名 人	秋田徳三（雨雀）（文学者）、宇野要三郎（大審院刑事部長）、渋川伝次郎（青森県りんご協合理事）

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	米、りんご、高冷地野菜
伝 統 工 芸 品	津軽系温湯こけし、津軽塗、津軽烏城焼
そ の 他	りんごジュース、地酒（菊乃井、玉垂）、黒石やきそば、黒石つゆやきそば



	所在地 〒037-8686 五所川原市字岩木町12 電話 (0173) 35-2111 F a x (0173) 35-3617		木 ヒバ	花 ノハナショウブ	鳥 ミサゴ
	首 長 ひらやま まさとし 平山 誠敏 (76歳) 第3期 任期30. 7. 8		姉妹都市提携 山梨県富士河口湖町・H10. 4. 17 北海道檜山郡上ノ国町・S63. 11. 6		
副市長	三上 裕行	議 長	磯邊 勇司		
議 員	現議員数 (1) 26	条例定数 [22] 26	任 期 平成 31. 2. 15		沿 革 平17. 3. 28合併五所川原市、金木町、市浦村
地域指定 (過) (振) (農) (畜) (特) (半)					

(平成29年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
17. 10. 1 (国調)	62, 181	22, 067
22. 10. 1 (国調)	58, 421	21, 277
27. 10. 1 (国調)	55, 181	21, 143
29. 4. 1 (住基)	56, 149	25, 462

【産業構造】 (27.10国調)

(人、%)

区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	3, 704	14. 6
第2次産業	5, 157	20. 3
第3次産業	16, 512	65. 1
計 (分類不能分含む)	26, 206	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】 (27.10国調)

人口密度	136. 5 人/km ²
人口伸率	△ 5. 5 %
0～14歳人口割合	10. 9 %
65歳以上人口割合	31. 6 %

【行政機構】

市 長	副市長	総 務 部	総務課 (工事検査室) 秘書課、人事課、 管財課 (新庁舎建設準備室) 金木総合支所、市浦総合支所
		財 政 部	財政課、企画課 (男女共同 参画室)、税務課、収納課
		民 生 部	市民課、国保年金課 (市浦 医師診療所、市浦歯科診療 所)、環境対策課、健康推 進課 (保健センター金木、 保健センター市浦)
		福 祉 部	保護福祉課、介護福祉課 (地域包括支援センター、 生き生きセンター)、家庭 福祉課
		経 済 部	農林水産課 (水産室)、 農村整備課、商工労政課 (五所川原市民学習情報セ ンター、五所川原市消費生 活センター)、観光物産課
		建 設 部	土木課、都市計画課、 建築住宅課、公園管理課
		高等看護学院	
		上下水道部	総務課、水道課、下水道課
		会計管理者	会計課

【行政区域面積】 (28.10.1現在)

404. 18 km ²

【職員数】 (28.4.1現在) (人)

普通会計計	406
一般行政部門	337
特別行政部門	69
公営企業等会計計	80
合 計	486

【一般行政職平均給料月額等】 (28.4.1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	3, 112
〃 平均年齢 (歳)	41. 8
〃 平均経験年数 (年)	20. 4

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	29年度 当 初	構成比	27年度 決 算	構成比
歳 入 計	34,494	100.0	33,333	100.0
地 方 税	5,043	14.6	5,069	15.2
地 方 交 付 税	11,340	32.9	11,617	34.9
国・県支出金	7,684	22.3	7,758	23.3
地方債(臨財債除く)	6,434	18.7	4,985	15.0
臨時財政対策債	800	2.3	967	2.9
繰 入 金	940	2.7	827	2.5
そ の 他	2,253	6.5	2,110	6.3
歳 出 計	34,494	100.0	32,512	100.0
義 務 的 経 費 計	15,579	45.2	15,485	47.6
人 件 費	3,304	9.6	3,422	10.5
扶 助 費	7,367	21.4	7,366	22.7
公 債 費	4,908	14.2	4,697	14.4
投 資 的 経 費 計	8,027	23.3	6,024	18.6
普通建設事業費	7,990	23.2	5,905	18.2
そ の 他 経 費 計	10,888	31.6	11,003	33.8
物 件 費	3,303	9.6	3,142	9.7
補 助 費 等	4,002	11.6	4,107	12.6
繰 出 金	2,548	7.4	2,580	7.9
そ の 他	1,035	3.0	1,174	3.6

【財政指数】

(27年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	17,233
財政力指数	0.326
経常収支比率	96.4
基金現在高	3,115
財政調整基金	617
減債基金	10
対標準財政規模 [※]	3.6%
その他特定目的基金	2,487
地方債現在高(臨財債含む)	52,351
地方債現在高(臨財債除く)	41,781

※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$

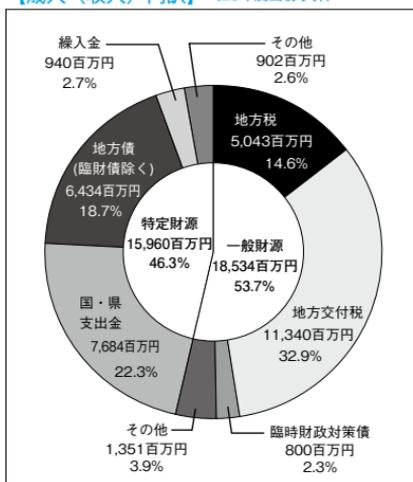
【健全化判断比率】

(27年度決算)(%)

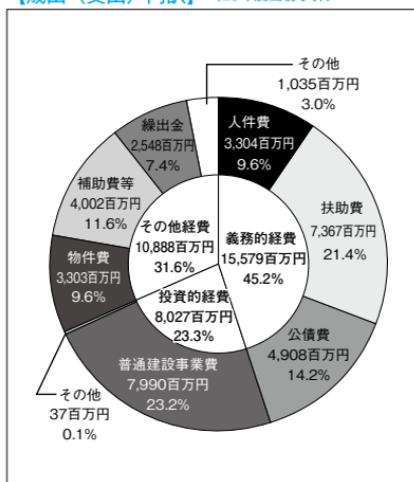
実質赤字比率	- (12.63)
連結実質赤字比率	- (17.63)
実質公債費比率	13.5 (25.0)
将来負担比率	150.9 (350.0)

() 内は早期健全化基準

【歳入(収入)内訳】 (29年度当初予算)



【歳出(支出)内訳】 (29年度当初予算)



【財政比較分析表】 (27年度普通会計決算)

項 目	五所川原市	類似団体	県内平均
財政力（財政力指数）	0.32	0.53	0.32
財政構造の弾力性（経常収支比率）	96.4%	88.7%	89.3%
公債費負担の状況（実質公債費比率）	13.5%	9.0%	12.5%
将来負担の状況（将来負担比率）	150.9%	39.0%	84.4%
給与水準（ラスパイレス指数）	97.8	98.3	96.3
定員管理の状況（人口千人当たり職員数）	7.08人	7.96人	6.80人
人件費・物件費等の状況（人口1人当たり人件費・物件費等決算額）	121,965円	145,045円	122,213円

【税収の状況】 (27年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	5,069	1,717	367	2,084	628	1,179	385	2,192	793
(構成比)	(100.0)	(33.9)	(7.2)	(41.1)	(12.4)	(23.3)	(7.6)	(43.3)	(15.6)
徴収率	91.6	92.6	95.6	93.1	88.5	88.5	88.5	88.5	96.9

【公営企業会計の状況】 (27年度決算)

(百万円、%)

会計名（法 適）	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
水道事業会計	1,430	1,244	186	0	—
工業用水道事業会計	108	66	42	15	—
下水道事業会計	828	947	△120	440	—

【公共施設等整備状況】 (27年度公共施設状況調査)

(%、㎡)

道 路 改 良 率	87.7
道 路 舗 装 率	69.4
都市公園等（人口1人当たり面積）	38.3
上 水 道 等 普 及 率	93.0
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	55.8

(カ所)

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	1	文 化	体 育 館	3
	幼 稚 園	5		プ ー ル	2
	こども園	0		陸上競技場	0
	小 学 校	11	野 球 場	3	
	中 学 校	6	病 院	7	
文 化	市民会館等	1	医 療	病 床 数	1,104
	公 民 館	2		診 療 所	74
	図 書 館	2			

※福祉・教育・文化施設は市町村立分のみ

【平成29年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
本庁舎整備事業	平成30年5月の供用開始に向け、新庁舎を整備	4,324
立佞武多20周年記念事業	新作立佞武多「纏(まとい)」の運行や消防団によるまとい振りを行うほか、前夜祭や物産展を開催	4
地域公共交通活性化事業	平成28年度に策定した五所川原市地域公共交通網形成計画に基づき、五所川原市地域公共交通再編実施計画を策定	8
立地適正化計画策定事業	コンパクトなまちづくりと地域交通の再編を進めるため、立地適正化計画を平成30年度までに策定	20
訪日外国人旅行者誘致促進事業	プロモーションビデオを活用し海外情報発信・誘客促進するほか、「津軽半島地域サイクルツーリズム」を推進	37

【平成29年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
「立佞武多の館」の周遊観光と食の拠点化事業	「立佞武多の館」を周遊観光と食の拠点として機能強化し、観光消費増、交流人口増加、地域活性化を図る	132,545
ごしょぐらし体験ツアー支援事業	移住希望者を対象とした「ごしょぐらし体験ツアー」を実施する民間事業者に対し、事業に要する経費の一部を補助	1,000
子育て世帯等リフォーム事業	市外から移住子育て世帯等が五所川原圏域空き家バンクに登録された戸建住宅を購入し、リフォーム工事を行う場合に工事費を補助	5,000
ごしょがわら縁結びサポート事業	結婚を希望する男女のマッチングシステムとして、「ごしょがわら縁結びサポートセンター」を運営	2,897
ふるさと祭り東京出展事業	平成30年1月に東京ドームで開催される「ふるさと祭り東京2018」に、大型立佞武多を出展	9,322

【祭・行事】

金木桜まつり(4月29日～5月7日)、津軽三味線全日本金木大会(5月4日・5日)、太宰治生誕祭(6月19日)、奥津軽虫と火まつり(6月17日)、五所川原立佞武多(8月4日～8日)、ゴニカントランプ世界選手権大会(1月中旬)、雪国地吹雪体験(1月下旬～2月下旬)
--

【主な施設】

立佞武多の館、太宰治記念館「斜陽館」、津軽三味線会館、し～うらんど「海遊館」、道の駅十三湖高原「トーサムグリーンパーク」、つがる克雪ドーム、ふるさと交流圏民センター「オルテンシア」
--

【名所・旧跡・著名人】

名 所	狼野長根公園(楠美家住宅)、旧平山家住宅、芦野公園、津軽三味線発祥の地、十三湖、津軽鉄道旧芦野公園駅本屋、阿部家住宅主屋・文庫蔵
旧 跡	十三湊遺跡、五月女菴遺跡、福島城跡、唐川城跡
著 名 人	太宰治(作家)、吉幾三(歌手)

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	赤～いりんご、金木の馬肉、十三湖のヤマトシジミ、市浦牛、桃太郎トマト
伝 統 工 芸 品	津軽金山焼、ひば工芸品
そ の 他	干し餅、つくね芋、大豆焼酎



	所在地 〒034-8615 十和田市西十二番町6番1号 電話 (0176) 23-5111 F a x (0176) 22-5100		木 もみじ	花 さくら	鳥 ー
	首 長 おやまだ ひさし 小山田 久 (70歳) 第3期 任期33. 1. 29		姉妹都市提携 高知県土佐町・S60. 6. 21 (旧十和田湖町) 岩手県花巻市・H元. 10. 10 (旧十和田市) 福島県矢吹町・宮崎県川南町・H 14. 10. 20 (旧十和田市)		
副市長 西村 雅博	議 長 工藤 正廣	沿革 【旧十和田市】 昭30. 2. 1 三本木町、大深内村、藤坂村が合併 (市制施行) 三本木市 昭30. 3. 1 四和村と合併 昭31. 10. 10 三本木市を十和田市に改称 【旧十和田湖町】 昭30. 4. 1 町制施行 十和田町 昭50. 4. 1 十和田町を十和田湖町に改称			
議 員 現議員数 (2) 22	条約定数 [] 22	任 期 平成 30. 12. 31	平17. 1. 1 合併 十和田市、十和田湖町		
		地域指定 (漁) (辺) (農) (畜) (特)			

(平成29年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
17. 10. 1 (国調)	68, 359	25, 358
22. 10. 1 (国調)	66, 110	25, 554
27. 10. 1 (国調)	63, 429	25, 487
29. 4. 1 (住基)	62, 501	27, 287

【産業構造】(27.10国調)

(人、%)

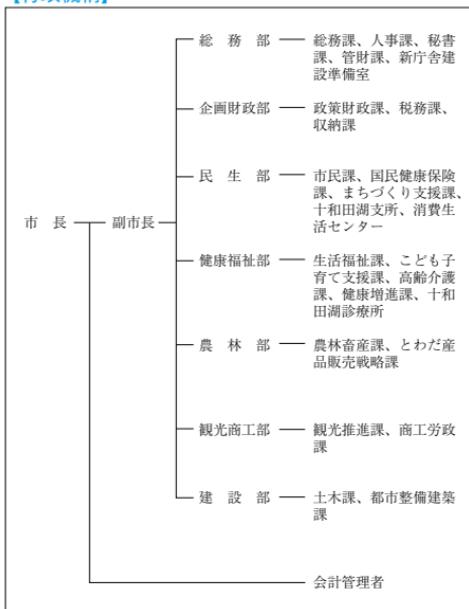
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	3, 767	12. 6
第2次産業	6, 821	22. 9
第3次産業	19, 263	64. 5
計 (分類不能分含む)	31, 098	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】(27.10国調)

人口密度	87. 4 人/km ²
人口伸率	△ 4. 1 %
0～14歳人口割合	11. 5 %
65歳以上人口割合	29. 7 %

【行政機構】



【行政区域名積】(28.10.1現在)

725. 65 km ²

【職員数】(28.4.1現在) (人)

普 通 会 計 計	362
一 般 行 政 部 門	291
特 別 行 政 部 門	71
公 営 企 業 等 会 計 計	455
合 計	817

【一般行政職平均給料月額等】(28.4.1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	3, 024
〃 平均年齢 (歳)	41. 5
〃 平均経験年数 (年)	19. 9

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	29年度 当 初	構成比	27年度 決 算	構成比
歳 入 計	29,950	100.0	30,411	100.0
地 方 税	6,769	22.6	6,697	22.0
地 方 交 付 税	9,809	32.8	10,476	34.4
国・県支出金	7,532	25.1	7,757	25.5
地方債(臨財債除く)	1,755	5.9	463	1.5
臨時財政対策債	900	3.0	950	3.1
繰 入 金	914	3.1	956	3.1
そ の 他	2,271	7.6	3,112	10.2
歳 出 計	29,950	100.0	29,013	100.0
義 務 的 経 費 計	14,502	48.4	14,218	49.0
人 件 費	3,357	11.2	3,410	11.8
扶 助 費	7,855	26.2	7,224	24.9
公 債 費	3,290	11.0	3,584	12.3
投 資 的 経 費 計	3,014	10.1	1,734	6.0
普 通 建 設 事 業 費	3,012	10.1	1,727	6.0
そ の 他 経 費 計	12,434	41.5	13,061	45.0
物 件 費	2,712	9.1	2,509	8.7
補 助 費 等	5,004	16.7	5,580	19.2
繰 出 金	2,523	8.4	2,619	9.0
そ の 他	2,195	7.3	2,353	8.1

【財政指数】

(27年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	18,422
財政力指数	0.403
経常収支比率	91.3
基金現在高	13,485
財政調整基金	5,622
減債基金	3,110
対標準財政規模 [※]	47.4%
その他特定目的基金	4,753
地方債現在高(臨財債含む)	29,943
地方債現在高(臨財債除く)	18,566

※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
 財政規模

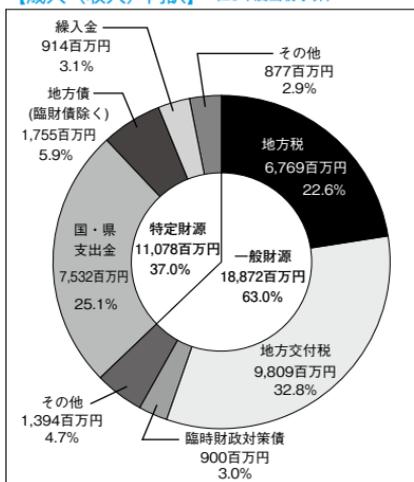
【健全化判断比率】

(27年度決算)(%)

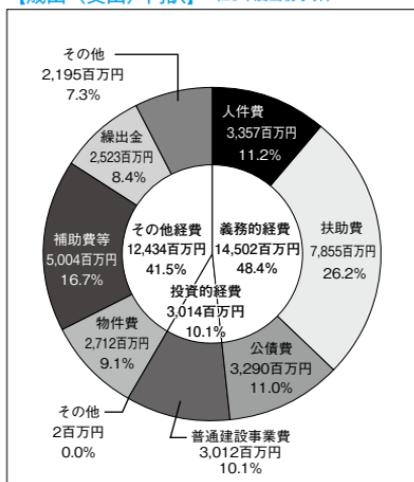
実質赤字比率	- (12.57)
連結実質赤字比率	- (17.57)
実質公債費比率	12.0 (25.0)
将来負担比率	21.5 (350.0)

() 内は早期健全化基準

【歳入(収入)内訳】 (29年度当初予算)



【歳出(支出)内訳】 (29年度当初予算)



【財政比較分析表】 (27年度普通会計決算)

項 目	十和田市	類似団体	県内平均
財政力（財政力指数）	0.40	0.53	0.32
財政構造の弾力性（経常収支比率）	91.3%	88.7%	89.3%
公債費負担の状況（実質公債費比率）	12.0%	9.0%	12.5%
将来負担の状況（将来負担比率）	21.5%	39.0%	84.4%
給与水準（ラスパイレス指数）	96.6	98.3	96.3
定員管理の状況（人口千人当たり職員数）	5.71人	7.96人	6.80人
人件費・物件費等の状況（人口1人当たり人件費・物件費等決算額）	95,287円	145,045円	122,213円

【税収の状況】 (27年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	6,697	2,352	509	2,861	845	1,362	623	2,830	1,006
(構成比)	(100.0)	(35.1)	(7.6)	(42.7)	(12.6)	(20.4)	(9.3)	(42.3)	(15.0)
徴収率	89.8	92.0	97.8	93.0	85.4	85.4	85.4	85.4	94.6

【公営企業会計の状況】 (27年度決算)

(百万円、%)

会計名（法 適）	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
水道事業会計	1,614	1,347	268	140	—
下水道事業会計	2,525	2,523	3	1,138	—
病院事業会計	7,954	8,400	△ 446	1,500	—
会計名（法非適）	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
温泉事業特別会計	25	24	0	0	—
地方卸売市場事業特別会計	290	280	11	248	—

【公共施設等整備状況】 (27年度公共施設状況調査) (%、㎡)

(カ所)

道 路 改 良 率	58.2
道 路 舗 装 率	76.0
都市公園等（人口1人当たり面積）	12.5
上 水 道 等 普 及 率	99.4
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	86.7

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	0	文 化	体 育 館	2
	幼 稚 園	3		プ ー ル	6
	こ じ ゃ ん 園	0		陸 上 競 技 場	2
	小 学 校	16		野 球 場	2
	中 学 校	10		病 院	5
文 化	市 民 会 館 等	1	医 療	病 床 数	988
	公 民 館	3		診 療 所	69
	図 書 館	1			

※福祉・教育・文化施設は市町村立分のみ

【平成29年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
三本木中学校建設事業	耐震診断結果等を踏まえ、生徒の安全性の確保と教育環境の向上を図るため、複合体育館の建設及び既存施設の解体を行う	268
市庁舎建設事業	耐震診断結果等を踏まえ、市庁舎本館及び支所庁舎を統合整備し、防災拠点としての機能強化・市民サービスの向上を図る	1,276
国立公園満喫プロジェクト事業	十和田八幡平国立公園のブランド化を目標に、「十和田八幡平ステップアッププログラム2020」事業及び景観維持・向上事業を実施する	26
地域内連携による6次産業化支援事業	農産物等の加工拠点となる施設を整備するとともに、セミナーの開催や個別指導による支援、海外マーケティング調査等を実施する	20
あおもり10市大祭典in十和田事業	当該祭典の併催イベントとして、流鏝馬（やぶさめ）デモンストレーション及び当市の食を集めた十和田ブランドフェアを開催する	9

【平成29年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
にんにく日本一確立支援事業	作付面積日本一の基盤をより一層強固なものとするため、にんにく植付機又はにんにく収穫機を導入する農家に対し、費用の一部を補助する	10,000
滝沢家文書翻刻集刊行等事業	滝沢家寄贈資料の古文書について、解説の成果をまとめた翻刻集を刊行するとともに、特別展・講演会・フォーラムを開催する	4,423
夏休み親子クイズラリー事業	子どもたちに「観光のまち十和田市」を学んでもらうため、親子で参加するクイズラリーを開催する	425
新聞活用教育事業	読解力や情報活用能力の向上を図るため、市内各学校で新聞を教育活動に活用する。	1,854
高齢者運転免許自主返納支援事業	交通事故の少ない安全・安心なまちづくりのため、運転免許を自主的に返納した高齢者に対し、バス・タクシーチケット等を交付する	1,500

【祭・行事】

十和田市春まつり（4月20日～5月5日）、桜流鏝馬（4月22日、23日）、十和田湖マラソン（7月9日）、十和田湖水まつり（7月15日、16日）、十和田市花火大会（8月14日）、十和田市秋まつり（9月8日～10日）、あおもり10市大祭典in十和田（9月23日、24日）、世界流鏝馬選手権（10月14日、15日）、奥入瀬渓流エコロードフェスタ（10月28日、29日）、アーツ・トワダ ウィンターイルミネーション（12月上旬～2月中旬）、十和田湖冬物語（2月）

【主な施設】

十和田市現代美術館、十和田市馬事公苑「駒っこランド」、道の駅奥入瀬「奥入瀬ろまんパーク」、道の駅とわだ「とわだびあ」、十和田市観光物産センター、十和田湖観光交流センター「ぶらっと」、奥入瀬渓流館、宇樽部キャンプ場、十和田湖温泉スキー場

【名所・旧跡・著名人】

名 所	十和田湖、奥入瀬渓流、八甲田山、日本の道百選「官庁街通り」、人工河川「稲生川」、法量の大イチョウ、旧笠石家住宅、カトリック十和田教会
旧 跡	一里塚
著 名 人	菅原都々子（歌手）、大町桂月（紀行作家）

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	にんにく（生産量全国第1位）、長いも（4月、11月）、ごぼう（4月、9月～12月）、ねぎ（7～12月）、十和田湖ひめます、十和田湖和牛、奥入瀬ガーリックポーク
湖 統 工 芸 品	南部裂織、きみがらスリッパ、十和田むらさき
そ の 他	十和田バラ焼き、馬肉料理、奥入瀬ビール、スタミナ源たれ、八甲田おろし（地酒）



	所在地 〒033-8666 三沢市桜町1-1-38 電 話 (0176) 53-5111 F a x (0176) 52-5655		木 まつ	花 さつき	鳥 オオセッカ
	首 長 たねいち かずまさ 種市 一正 (76歳) 第3期 任期31. 6. 16		姉妹都市提携 ウエナッチ市・アメリカ・昭56. 10. 4 東ウエナッチ市・アメリカ・平13. 8. 23		
副市長	米田 光一郎	議 長	小比類巻 正規		
議 員	現議員数 (2) 18	条例定数 [] 18	任 期 平成 32. 3. 19		
			地域指定 (農) (部)		

(平成29年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
17. 10. 1 (国調)	42, 425	15, 946
22. 10. 1 (国調)	41, 258	16, 211
27. 10. 1 (国調)	40, 196	16, 367
29. 4. 1 (住基)	39, 847	18, 825

【産業構造】(27.10国調)

(人、%)

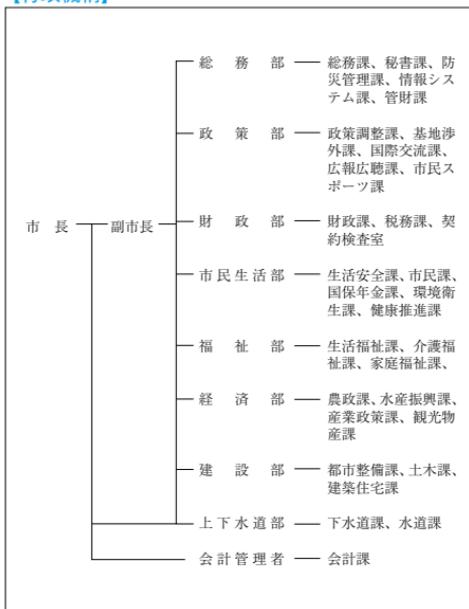
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	1, 344	7. 2
第2次産業	4, 078	21. 9
第3次産業	13, 225	70. 9
計 (分類不能分含む)	19, 625	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】(27.10国調)

人口密度	335. 3人/km ²
人口伸率	△ 2. 6 %
0～14歳人口割合	14. 4 %
65歳以上人口割合	23. 6 %

【行政機構】



【行政区域名積】(28.10.1現在)

119. 87 km ²

【職員数】(28.4.1現在) (人)

普 通 会 計 計	413
一 般 行 政 部 門	266
特 別 行 政 部 門	147
公 営 企 業 等 会 計 計	314
合 計	727

【一般行政職平均給料月額等】(28.4.1現在)

一般行政職平均給料月額(百 円)	3, 047
〃 平均年齢(歳)	42. 3
〃 平均経験年数(年)	20. 3

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	29年度 当 初	構成比	27年度 決 算	構成比
歳 入 計	21,822	100.0	23,661	100.0
地 方 税	4,449	20.4	4,337	18.3
地 方 交 付 税	4,745	21.7	5,450	23.0
国・県支出金	7,736	35.4	7,067	29.9
地方債(臨財債除く)	528	2.4	766	3.2
臨時財政対策債	570	2.6	661	2.8
繰 入 金	1,938	8.9	733	3.1
そ の 他	1,856	8.5	4,647	19.6
歳 出 計	21,822	100.0	22,915	100.0
義 務 的 経 費 計	9,453	43.3	9,473	41.3
人 件 費	3,478	15.9	3,527	15.4
扶 助 費	4,304	19.7	4,261	18.6
公 債 費	1,671	7.7	1,685	7.3
投 資 的 経 費 計	4,127	18.9	4,843	21.2
普通建設事業費	4,127	18.9	4,843	21.2
そ の 他 経 費 計	8,242	37.8	8,599	37.5
物 件 費	3,701	17.0	3,271	14.3
補 助 費 等	1,794	8.2	1,764	7.7
繰 出 金	2,072	9.5	2,435	10.6
そ の 他	675	3.1	1,129	4.9

【財政指針】

(27年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	10,312
財政力指数	0.468
経常収支比率	92.0
基金現在高	5,624
財政調整基金	2,557
減債基金	1,277
対標準財政規模 [※]	37.2%
その他特定目的基金	1,790
地方債現在高(臨財債含む)	15,441
地方債現在高(臨財債除く)	8,356

※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

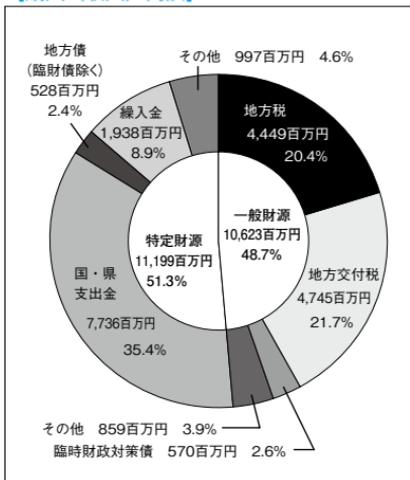
【健全化判断比率】

(27年度決算)(%)

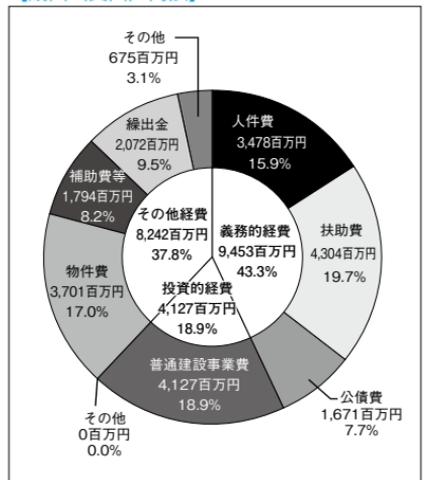
実質赤字比率	- (13.28)
連結実質赤字比率	- (18.28)
実質公債費比率	11.6 (25.0)
将来負担比率	92.0 (350.0)

() 内は早期健全化基準

【歳入(収入)内訳】 (29年度当初予算)



【歳出(支出)内訳】 (29年度当初予算)



【財政比較分析表】 (27年度普通会計決算)

項 目	三沢市	類似団体	県内平均
財政力 (財政力指数)	0.47	0.39	0.32
財政構造の弾力性 (経常収支比率)	92.0%	88.9%	89.3%
公債費負担の状況 (実質公債費比率)	11.6%	10.7%	12.5%
将来負担の状況 (将来負担比率)	92.0%	58.5%	84.4%
給与水準 (ラスパイレス指数)	93.4	97.8	96.3
定員管理の状況 (人口千人当たり職員数)	10.07人	9.81人	6.80人
人件費・物件費等の状況 (人口1人当たり人件費・物件費等決算額)	159,942円	157,072円	122,213円

【税収の状況】 (27年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	4,337	1,880	284	2,164	598	828	278	1,704	469
(構成比)	(100.0)	(43.3)	(6.6)	(49.9)	(13.8)	(19.1)	(6.4)	(39.3)	(10.8)
徴収率	94.1	93.7	98.2	94.3	92.8	92.8	92.8	92.8	98.2

【公営企業会計の状況】 (27年度決算)

(百万円、%)

会計名 (法 適)	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
水道事業会計	799	724	74	—	—
病院事業会計	876	511	365	703	—
会計名 (法非適)	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
食肉処理センター特別会計	1,021	976	44	—	—
農業集落排水事業特別会計	229	218	11	178	—
下水道事業特別会計	1,683	1,635	47	520	—

【公共施設等整備状況】 (27年度公共施設状況調査) (%、㎡)

(カ所)

道 路 改 良 率	77.1
道 路 舗 装 率	80.8
都市公園等 (人口1人当たり面積)	56.3
上 水 道 等 普 及 率	97.4
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	88.2

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	1	文 化	体 育 館	2
	幼 稚 園	3		プ ー ル	3
	こ じ ゃ ん 園	0		陸 上 競 技 場	1
	小 学 校	7		野 球 場	2
	中 学 校	5	医 療	病 院	4
市 民 会 館 等	1	病 床 数		494	
公 民 館	1	診 療 所		36	
文 化	図 書 館	1			

※福祉・教育・文化施設は市町村立のみ

【平成29年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
(仮称)国際交流スポーツセンター	国際交流の推進を図るとともに、各種屋内スポーツにおいて、公式試合の開催が可能な規格を満たす施設を整備する	86
古間木団地建替事業	老朽化した古間木団地を3工区に分け整備し、平成29年度は3工区の外構整備や建築工事等を実施する	484
三沢駅前広場整備事業	三沢駅利用者の利便性向上と公共交通基盤の強化を図るための、駅周辺整備及び支援等をする	612
公会堂整備事業	施設内の雨漏れ防止等老朽化対策として、外壁全面改修及び屋上防水工事等を実施する	166
(仮称)子ども館整備事業	子育て家庭のニーズに応えるため、大型の屋内遊戯室を備えた総合的な子育て支援施設を整備する	251

【平成29年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
住宅取得支援事業	市内に住宅を新築又は購入する方及び住宅と併せて土地を購入される方に対して、取得経費の一部を助成する（最高限度額300万円）	100,000
市民協働推進費	市民と行政が協働関係を築き、地域づくりへの市民参画を推進するため、市民活動団体による地域づくり活動の支援を図る	12,833
ウェナッチバレーカレッジ英語研修派遣事業	グローバルな人材を育成するため、姉妹都市の米国ウェナッチバレーカレッジで行う英語研修プログラムに市内に居住する高校生を派遣する	7,159
健康ポイント事業	健（検）診受診や健康づくり活動等の参加でポイントを付与し、基準ポイント達成者に記念品等を贈呈するなど、健康意識の向上を図る	2,894
子ども医療費給付事業	0歳から中学生までを対象に医療費の給付を行い、保護者の経済的負担を軽減することで子どもの保健及び生活環境の向上を図る。	134,846

【祭・行事】

桜まつり（4月）、寺山修司記念館フェスティバル（5月/8月）、アメリカンデー（6月）、小川原湖水まつり、みさわ七夕まつり（7月）、ファームフェスタin斗南、三沢まつり、みさわ港まつり（8月）、三沢基地航空祭、みさわ産地消フェア（9月）、ハロウィンフェスタ、スカイフェスタ（10月）、となみウィンター・ファンタジー、クリスマスフェスタ（12月）、みさわほっきまつり（3月）

【主な施設】

三沢空港、三沢駅、星野リゾート青春屋、県立三沢航空科学館、Sky Plaza Misawa、先人記念館、三沢市国際交流教育センター、三沢アイスアリーナ、三沢オートキャンプ場、歴史民俗資料館、市民の森温泉、道の駅みざわくれ馬パーク、寺山修司記念館、斗南藩記念観光村

【名所・旧跡・著名人】

名 所	ラムサール条約国際登録地『仏沼』、淋代海岸(日本の白砂青松100選)、太平洋無着陸横断記念碑（ミス・ビードル号）、小川原湖の夕日
旧 跡	
著 名 人	寺山修司、廣澤安任、元大関貴ノ浪、太田幸司、小比類巻かほる、森本千絵、小比類巻貴之、ELLY、内海知秀、大野果歩、大野果奈、二又一成、山本希望、李KPA、モモ

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	ごぼう、んにく、長芋、にんじん、ひらめ、イカ、北寄貝、だいこん、じゃがいも、パイカ（豚バラ軟骨）
伝 統 工 芸 品	
そ の 他	ほっき井（北寄貝12月～3月）、チーズロール、バラ焼き、パイカ鍋、三沢基地レトルトカレー、ごぼう茶、エアフォースバーガー、アメリカンバー、BBQ

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	29年度 当 初	構成比	27年度 決 算	構成比
歳 入 計	32,861	100.0	34,222	100.0
地 方 税	5,751	17.5	5,790	16.9
地 方 交 付 税	10,790	32.8	11,516	33.7
国・県支出金	8,693	26.5	9,749	28.5
地方債(臨財債除く)	2,452	7.5	1,527	4.5
臨時財政対策債	900	2.7	1,062	3.1
繰 入 金	702	2.1	1,089	3.2
そ の 他	3,573	10.9	3,489	10.2
歳 出 計	32,861	100.0	33,745	100.0
義 務 的 経 費 計	14,174	43.1	14,575	43.2
人 件 費	3,948	12.0	3,940	11.7
扶 助 費	7,034	21.4	6,797	20.1
公 債 費	3,192	9.7	3,838	11.4
投 資 的 経 費 計	2,106	6.4	3,644	10.8
普 通 建 設 事 業 費	2,106	6.4	3,644	10.8
そ の 他 経 費 計	16,581	50.5	15,526	46.0
物 件 費	3,292	10.0	3,289	9.7
補 助 費 等	6,582	20.0	6,762	20.0
繰 出 金	3,130	9.5	3,004	8.9
そ の 他	3,577	10.9	2,471	7.4

【財政指数】

(27年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	17,788
財政力指数	0.381
経常収支比率	96.6
基金現在高	3,366
財政調整基金	212
減債基金	100
対標準財政規模 [※]	1.8%
その他特定目的基金	3,053
地方債現在高(臨財債含む)	35,694
地方債現在高(臨財債除く)	23,117

※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$

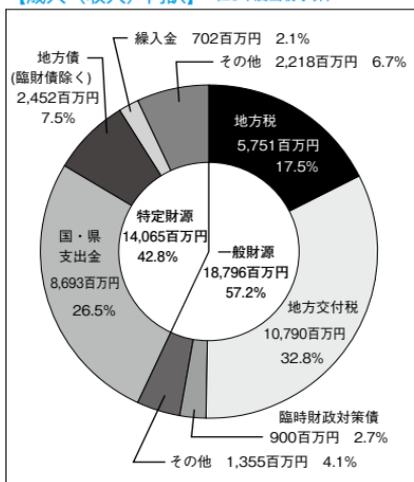
【健全化判断比率】

(27年度決算)(%)

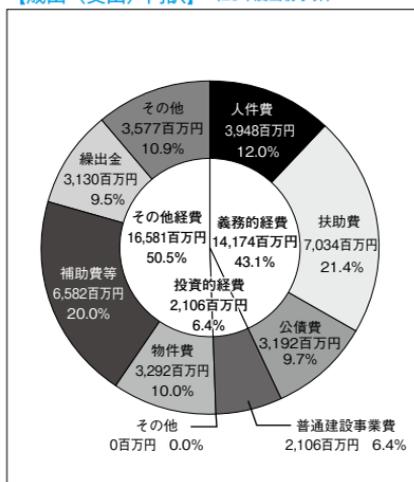
実質赤字比率	- (12.60)
連結実質赤字比率	- (17.60)
実質公債費比率	16.9 (25.0)
将来負担比率	182.8 (350.0)

() 内は早期健全化基準

【歳入(収入)内訳】 (29年度当初予算)



【歳出(支出)内訳】 (29年度当初予算)



【財政比較分析表】 (27年度普通会計決算)

項 目	むつ市	類似団体	県内平均
財政力 (財政力指数)	0.38	0.71	0.32
財政構造の弾力性 (経常収支比率)	96.6%	91.7%	89.3%
公債費負担の状況 (実質公債費比率)	16.9%	7.0%	12.5%
将来負担の状況 (将来負担比率)	182.8%	33.6%	84.4%
給与水準 (ラスパイレス指数)	92.7	98.7	96.3
定員管理の状況 (人口千人当たり職員数)	7.28人	6.12人	6.80人
人件費・物件費等の状況 (人口1人当たり人件費・物件費等決算額)	121,881円	106,015円	122,213円

【税収の状況】 (27年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	5,790	2,334	354	2,688	480	1,146	549	2,175	927
(構成比)	(100.0)	(40.3)	(6.1)	(46.4)	(8.3)	(19.8)	(9.5)	(37.6)	(16.0)
徴収率	93.8	95.2	94.8	95.1	88.6	88.4	99.4	91.0	97.0

【公営企業会計の状況】 (27年度決算)

(百万円、%)

会計名 (法 適)	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
水道事業会計	1,645	1,525	120	212	—
会計名 (法非適)	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
下水道事業特別会計	1,477	1,477	—	659	—
魚市場事業特別会計	141	138	3	—	—

【公共施設等整備状況】 (27年度公共施設状況調査) (%、㎡)

(カ所)

道 路 改 良 率	74.8
道 路 舗 装 率	71.8
都市公園等 (人口1人当たり面積)	9.8
上 水 道 等 普 及 率	96.9
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	40.4

福祉・教育	保育所	1	文化	体育館	3
	幼稚園	8		プ ー ル	2
	こども園	0		陸上競技場	2
	小学校	13		野 球 場	3
	中学校	9		病 院	4
文化	市民会館等	1	医療	病 床 数	632
	公 民 館	25		診 療 所	64
	図 書 館	1			

※福祉・教育・文化施設は市町村立分のみ

【平成29年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
むつ市民間保育所施設整備事業	0歳児待機児童解消のため、民間保育施設が行う0歳児受入拡充を目的とした改築に要する経費に対して補助し、児童福祉の増進を図る	19
新体育館整備事業	スポーツ・レクリエーション活動の充実を図るため、基本構想・基本計画を策定した新体育館の早期建設に向け、整備を進める	66
都市計画道路整備事業	市役所本庁舎及びむつ警察署等が集積する防災拠点への代替及び既存バイパスの混雑解消のため、都市計画道路横迎町中央2号線の整備を進める	347
大畑庁舎移転調査事業	むつ市公共施設等総合管理計画に基づき、大畑庁舎の移転について調査を行う	4
大湊消防署庁舎建設事業	消防機能の維持・強化を図るとともに、災害発生時における大湊地区及び西通地区の防災拠点として、大湊消防署庁舎の移転、建設を進める	132

【平成29年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
「新・3種の神器」商店街活性化事業	「得する街のゼミナール」、「100円商店街」、「街バル」といった商店街活性化の取組に対し、経費の一部を補助する	2,287
新聞を活用した学習への支援事業	小中学生が新聞に親しみ新聞を読む習慣を身につけ、授業等で効果的に活用できるように、各校に新聞を配備し、教員の研修会を実施する	4,689
下北ジオパーク夢実現プログラム	下北ジオパークにおける住民主体の活動を促進し、誇りある地域づくり推進のため、ジオパークに通ずる事業提案を募集し、活動を支援する	1,300
イルカと人の共生によるふれあいビーチむつわん	野生のカマイルカの生態調査を行うとともに、カマイルカを保護しイルカの棲み自然を守りながら、教育、研究及び観光資源として活用する	27,913
大湊海自カレーによる地域ブランド化推進事業	海上自衛隊大湊地方隊に所属する艦艇等のカレーを「大湊海自カレー」として市内飲食店で販売し、食による新たな地域ブランド開発を図る	2,920

【祭・行事】

芦崎湾潮干狩(4月)、むつ桜まつり(5月)、大湊海軍まつり・マリンフェスタ(6月)、海峡サーモン祭り(6月)、まさかりレガッタ(7月)、恐山大祭(例大祭:7月20日～24日、秋詣り:体育の日を最終日とする土・日・月)、大湊ネプタ(8月の第1金・土・日)、脇野沢八幡宮例大祭(8月15日～17日)、おしまこ流し踊り(8月18日)、田名部神社例大祭(8月18日～20日)、大畑八幡宮例大祭(9月14日～16日)、川内八幡宮例大祭(9月の第3土・日)、奥内歌舞伎(1月)
--

【主な施設】

早掛レイクサイドヒルキャンプ場、海と森ふれあい体験館、奥薬研修景公園レストハウス、道の駅「かわうち湖」、道の駅「わきのさわ」、ウェルネスパーク(しもきた克雪ドーム等)、まさかりプラザ、むつ来さまい館、北の防人大湊安渡館・海望館、観光遊覧船「夢の平成号」、むつゆ☆らんど(キッズパーク)
--

【名所・旧跡・著名人】

名 所	恐山(日本三大霊場)、釜山山展望台、水源池公園(国重文の石造堰堤)、かわうちまりんびーち、川内川渓谷、薬研渓流・薬研温泉郷、鯛島
旧 跡	斗南藩史跡
著 名 人	古藤正雄(彫刻家)、川島雄三(映画監督)、工藤富治(飛行機制作者)、松山ケンイチ(俳優)、むつ利之(漫画家)、ざれやまズレ子(歌手)、Simon(歌手)、板橋かずゆき(シンガーソングライター)、岸本廣幸(陸上選手)

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	ホタテ、海峡サーモン、いわしの焼干し(9～11月)、鱈(12～1月)、ナマコ、イカ、アピオス、夏秋イチゴ(ベチカ)、米(ほっかりん)、ヒラメ(6月、12月)、野平高原レタス、青森ヒバ
伝 統 工 芸 品	ヒバ木工品、下北南部裂織、宇賀焼
そ の 他	南部せんべい、地酒(関乃井)、イカすみラーメン、下北ワイン、焼干ラーメン、みそ貝焼、大湊海軍コロッケ、のむヨーグルト、べこもち、大湊海自カレー、いか寿し



	所在地 〒038-3192 つがる市木造若緑61-1		木 クロマツ	花 ニッコウキスゲ	鳥 カッコウ
	電話 (0173) 42-2111 F a x (0173) 42-3069		姉妹都市提携 白老町・北海道（平成17.7.31） バス市・アメリカ・メーン州（平18.7.6） （ふるさと交流都市提携） 柏市・千葉県（平成17.7.23）		
首 長 ふくしま ひろよし 福島 弘芳 (71歳)		第4期 任期33. 3. 12	沿革 平成17. 2. 11 木造町、森田村、柏村、稲垣村、車力村の5町村が合併		
副市長	倉光 弘昭	議 長	天坂 昭市		
議 員	現議員数 (2) 20	条例定数 [18] 20	任 期 平成 31. 2. 10	地域指定 (過) (辺) (農) (畜) (手)	

(平成29年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
17. 10. 1 (国調)	40,091	11,508
22. 10. 1 (国調)	37,243	11,473
27. 10. 1 (国調)	33,316	10,984
29. 4. 1 (住基)	33,468	13,526

【産業構造】 (27.10国調)

(人、%)

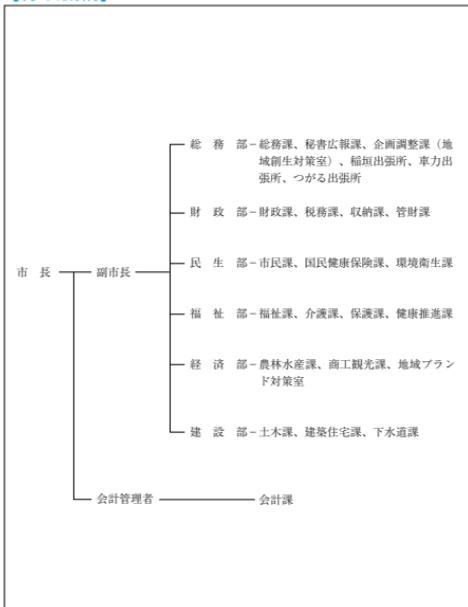
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	4,681	30.3
第2次産業	2,872	18.6
第3次産業	7,911	51.2
計 (分類不能含む)	15,881	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】 (27.10国調)

人口密度	131.4 人/km ²
人口伸率	△ 10.5 %
0～14歳人口割合	10.4 %
65歳以上人口割合	34.5 %

【行政機構】



【行政区域名積】 (28.10.1現在)

253.55 km²

【職員数】 (28.4.1現在) (人)

普通会計計	407
一般行政部門	240
特別行政部門	167
公営企業等会計計	33
合計	440

【一般行政職平均給料月額等】 (28.4.1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	3,434
平均年齢 (歳)	47.3
平均経験年数 (年)	26.5

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	29年度 当 初	構成比	27年度 決 算	構成比
歳 入 計	22,238	100.0	24,005	100.0
地 方 税	2,388	10.7	2,338	9.7
地 方 交 付 税	9,100	40.9	10,843	45.2
国・県支出金	4,856	21.8	5,317	22.1
地方債(臨財債除く)	2,901	13.0	2,025	8.4
臨時財政対策債	530	2.4	673	2.8
繰 入 金	973	4.4	813	3.4
そ の 他	1,490	6.7	1,996	8.3
歳 出 計	22,238	100.0	23,447	100.0
義 務 的 経 費 計	10,978	49.4	11,557	49.3
人 件 費	3,510	15.8	3,873	16.5
扶 助 費	4,206	18.9	4,176	17.8
公 債 費	3,262	14.7	3,508	15.0
投 資 的 経 費 計	3,238	14.6	3,261	13.9
普 通 建 設 事 業 費	3,238	14.6	3,261	13.9
そ の 他 経 費 計	8,022	36.1	8,629	36.8
物 件 費	2,450	11.0	2,274	9.7
補 助 費 等	2,138	9.6	2,144	9.1
繰 出 金	2,402	10.8	2,393	10.2
そ の 他	1,032	4.6	1,818	7.8

【財政指数】

(27年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	13,669
財政力指数	0.235
経常収支比率	84.9
基金現在高	9,713
財政調整基金	3,847
減債基金	2,301
対標準財政規模 [※]	45.0%
その他特定目的基金	3,566
地方債現在高(臨財債含む)	35,965
地方債現在高(臨財債除く)	27,296

※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$

【健全化判断比率】

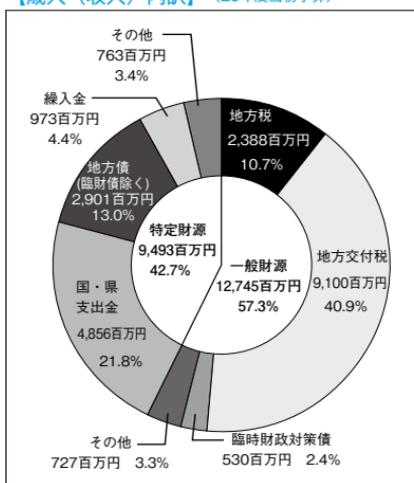
(27年度決算)(%)

実質赤字比率	- (12.89)
連結実質赤字比率	- (17.89)
実質公債費比率	12.2 (25.0)
将来負担比率	124.3 (350.0)

()内は早期健全化基準

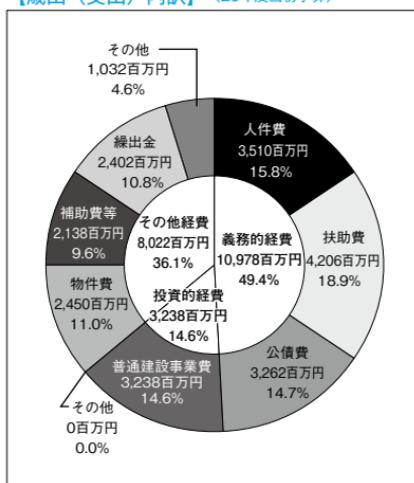
【歳入(収入)内訳】

(29年度当初予算)



【歳出(支出)内訳】

(29年度当初予算)



【財政比較分析表】 (27年度普通会計決算)

項 目	つがる市	類似団体	県内平均
財政力（財政力指数）	0.23	0.42	0.32
財政構造の弾力性（経常収支比率）	84.9%	87.2%	89.3%
公債費負担の状況（実質公債費比率）	12.2%	9.5%	12.5%
将来負担の状況（将来負担比率）	124.3%	32.8%	84.4%
給与水準（ラスパイレース指数）	95.5	97.7	96.3
定員管理の状況（人口千人当たり職員数）	11.83人	9.31人	6.80人
人件費・物件費等の状況（人口1人当たり人件費・物件費等決算額）	177,309円	153,993円	122,213円

【税収の状況】 (27年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	2,338	744	132	876	356	545	159	1,060	402
(構成比)	(100.0)	(31.8)	(5.7)	(37.5)	(15.2)	(23.3)	(6.8)	(45.3)	(17.2)
徴収率	89.6	92.7	97.4	93.4	83.9	83.9	83.9	83.9	98.4

【公営企業会計の状況】 (27年度決算)

(百万円、%)

会計名（法非適）	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
農業集落排水事業特別会計	621	620	1	358	—
公共下水道事業特別会計	636	632	4	287	—

【公共施設等整備状況】 (27年度公共施設状況調査) (%、㎡)

(カ所)

道 路 改 良 率	82.1
道 路 舗 装 率	76.7
都市公園等（人口1人当たり面積）	12.3
上 水 道 等 普 及 率	86.3
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	69.7

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	2	文 化	体 育 館	9
	幼 稚 園	1		プ ー ル	1
	こ ども 園	1		陸上競技場	0
	小 学 校	10		野 球 場	3
	中 学 校	5		病 院	1
文 化	市民会館等	0	医 療	病 床 数	265
	公 民 館	3		診 療 所	21
	図 書 館	0			

※福祉・教育・文化施設は市町村立分のみ

【平成29年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
つがる地球村大規模改修	つがる地球村宿泊施設の冷暖房設備、照明器具の改修と文化会館研修棟の改築など	147
史跡亀ヶ岡遺跡・田小屋野貝塚整備事業	縄文文化の象徴ともいえる遮光器土偶が出土した亀ヶ岡遺跡と、数少ない日本海内陸部に面した貝塚の史跡地を公有地化する	114
旧木造中央公民館講堂移築保存事業	昭和初期の建築で、市指定文化財となっている旧木造中央公民館講堂を移築保存する	132
水道広域化事業(出資金受水参加負担金)	水源の水質改善と水量の安定確保を目的に、浅瀬石川ダムから受水する事業に参加するため送水管や増圧ポンプ等の整備を進める	826
市営住宅建設事業	桜木団地建替え事業として、全体計画が50棟225戸の内、今年度は4棟17戸を建設する	684

【平成29年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
つがるブランド推進事業	総合的な地域ブランド「つがるブランド」創造のため、ブランド認定や県内外でのPR活動等を通してブランドの構築と周知、充実等を行う	50,039
民間賃貸住宅建設支援事業	若者世代の定住促進のため、子育て世帯又は夫婦世帯等向けの賃貸住宅を建設する個人又は法人に対し、その費用の一部を補助する	36,000
子ども医療費助成事業	家庭における生活の安定と子ども生育環境向上のため、中学生までの子どもの医療費の一部をその保護者に助成する	62,196
小児インフルエンザ予防接種助成事業	子育て支援施策の一環として、子どものインフルエンザ発症及び重症化の予防を図るため、インフルエンザ予防接種費用を助成する	19,528
第2子以降保育料助成事業	若者世代の定住促進等を目的とし「保護者と生計を一にする最年長の子から順に2人目以降の子」の保育所等の利用者負担額を助成する	60,391

【祭・行事】

つがる市春祭り（4月22日～23日）、三新田まつり（7月22日、23日）、つがる市ネプタまつり（7月26日～28日）、チェスボローカップ水泳駅伝（8月5日、6日）、メロン・スイカフェスティバル（8月11日）、つがる市盆踊り大会（8月19日）、つがる市馬市まつり（8月25日～27日）、つがる市食と産業まつり（11月18日、19日）、地球村冬物語（2月中旬）
--

【主な施設】

生涯学習交流センター「松の館」、つがる地球村、柏ロマン荘、稲穂こいの里、むらおこし拠点館「フラット」、つがる市農産物直売所、縄文住居展示資料館「カルコ」、道の駅もりた「アーストッブ」

【名所・旧跡・著名人】

名 所	バンセ湿原、最終氷期埋没林、日本最古のりんごの木、高山稲荷神社
旧 跡	亀ヶ岡遺跡、田小屋野貝塚、石神遺跡
著 名 人	上原げんと（作曲家）、9代伊勢ヶ濱親方（第63代横綱旭富士）、田中直人（放送作家）、竹内俊吉（青森放送設立、元県知事）

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	米（10月）、リンゴ（9～11月）、メロン（6～9月）、スイカ（7～8月）、ネギ（7～11月）、ナガイモ（11～4月）、トマト（6～11月）、ゴボウ（9～11月）、ジュンサイ、ヤマトシジミ、プロッコリー、ニンニク
伝 統 工 芸 品	
そ の 他	トマトジュースのんでみへんが!、アップルパイ岩木づつみ、牛蒡めん美人、熟成にんにく塩糰、農家のにんにく味噌、つがるのにんにく塩こうじ鍋

	所在地 〒036-0104 平川市柏木町藤山25-6 電話 (0172) 44-1111 F a x (0172) 44-8619		木 くろまつ	花 りんごの花	鳥 うぐいす
	首 長 ながお ただゆき 長尾 忠行 (68歳) 第1期 任期30. 2. 4		沿革 平18. 1. 1 合併 (市制施行) 平賀町 尾上町 碓ヶ関村		
副市長	古川 洋文	議 長	齋藤 政子		
議 員	現議員数 (3) 20	条例定数 [16] 20	任 期 平成 31. 7. 31	地域指定 (過) (辺) (集) (農) (都) (特)	

(平成29年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
17. 10. 1 (国調)	35, 336	10, 074
22. 10. 1 (国調)	33, 764	10, 063
27. 10. 1 (国調)	32, 106	10, 129
29. 4. 1 (住基)	31, 908	11, 804

【産業構造】 (27.10国調)

(人、%)

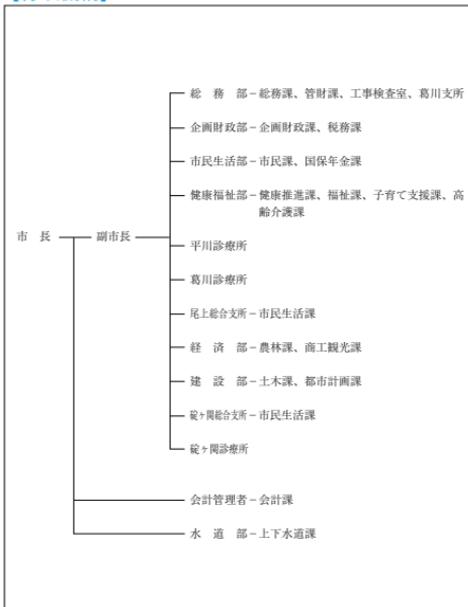
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	3, 972	24. 5
第2次産業	3, 630	22. 3
第3次産業	8, 641	53. 2
計 (分類不能分含む)	16, 331	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】 (27.10国調)

人口密度	92. 8 人/km ²
人口伸率	△ 4. 9 %
0～14歳人口割合	11. 3 %
65歳以上人口割合	31. 4 %

【行政機構】



【行政区域名積】 (28.10.1現在)

346. 01 km ²

【職員数】 (28.4.1現在)

(人)

普通会計計	278
一般行政部門	221
特別行政部門	57
公営企業等会計計	49
合 計	327

【一般行政職平均給料月額等】 (28.4.1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	3, 005
平均年齢 (歳)	41. 9
平均経験年数 (年)	20. 5

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	29年度 当 初	構成比	27年度 決 算	構成比
歳 入 計	19,741	100.0	18,772	100.0
地 方 税	2,282	11.6	2,388	12.7
地 方 交 付 税	7,300	37.0	8,226	43.8
国・県 支 出 金	4,086	20.7	3,802	20.3
地方債（臨財債除く）	3,196	16.2	1,605	8.5
臨時財政対策債	500	2.5	570	3.0
繰 入 金	708	3.6	103	0.5
そ の 他	1,669	8.5	2,078	11.1
歳 出 計	19,741	100.0	18,269	100.0
義 務 的 経 費 計	8,262	41.9	8,882	48.6
人 件 費	2,240	11.3	2,385	13.0
扶 助 費	3,777	19.1	3,710	20.3
公 債 費	2,245	11.4	2,787	15.3
投 資 的 経 費 計	4,968	25.2	2,193	12.0
普 通 建 設 事 業 費	4,920	24.9	2,119	11.6
そ の 他 経 費 計	6,511	33.0	7,194	39.4
物 件 費	1,789	9.1	1,766	9.7
補 助 費 等	1,995	10.1	2,075	11.4
繰 出 金	1,589	8.0	1,468	8.0
そ の 他	1,138	5.8	1,885	10.3

【財政指数】

(27年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	11,143
財政力指数	0.271
経常収支比率	87.9
基金現在高	8,697
財政調整基金	2,865
減債基金	1,858
対標準財政規模 [※]	42.4%
その他特定目的基金	3,974
地方債現在高（臨財債含む）	11,337
地方債現在高（臨財債除く）	7,352

※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

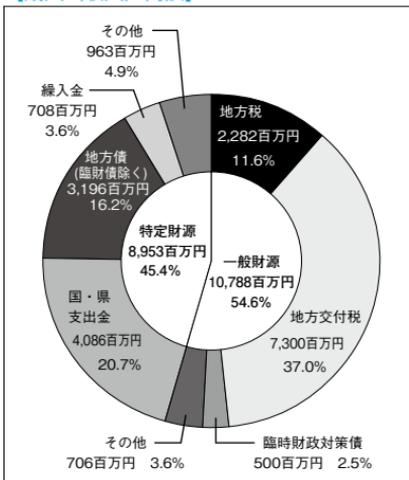
【健全化判断比率】

(27年度決算)(%)

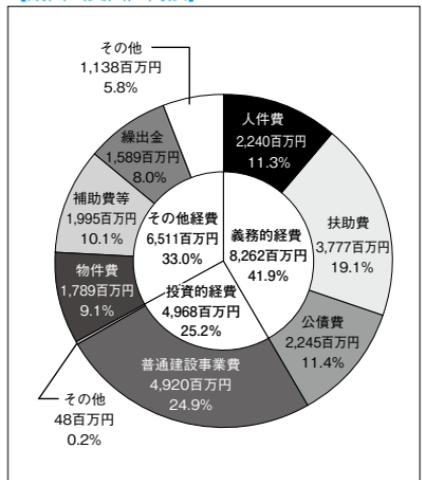
実質赤字比率	- (13.16)
連結実質赤字比率	- (18.16)
実質公債費比率	14.7 (25.0)
将来負担比率	- (350.0)

() 内は早期健全化基準

【歳入（収入）内訳】 (29年度当初予算)



【歳出（支出）内訳】 (29年度当初予算)



【財政比較分析表】 (27年度普通会計決算)

項 目	平川市	類似団体	県内平均
財政力 (財政力指数)	0.27	0.42	0.32
財政構造の弾力性 (経常収支比率)	87.9%	87.2%	89.3%
公債費負担の状況 (実質公債費比率)	14.7%	9.5%	12.5%
将来負担の状況 (将来負担比率)	—	32.8%	84.4%
給与水準 (ラスパイレス指数)	93.7	97.7	96.3
定員管理の状況 (人口千人当たり職員数)	8.57人	9.31人	6.80人
人件費・物件費等の状況 (人口1人当たり人件費・物件費等決算額)	124,286円	153,993円	122,213円

【税収の状況】 (27年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	2,388	841	152	993	270	576	233	1,079	316
(構成比)	(100.0)	(35.2)	(6.4)	(41.6)	(11.3)	(24.1)	(9.8)	(45.2)	(13.2)
徴収率	93.8	94.3	97.9	94.9	91.4	91.4	91.4	91.4	99.2

【公営企業会計の状況】 (27年度決算)

(百万円、%)

会計名 (法 適)	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
水道事業会計	538	446	92	20	—
下水道事業会計	1,026	1,107	△81	733	—
会計名 (法非適)	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
簡易水道特別会計	20	20	—	0	—

【公共施設等整備状況】 (27年度公共施設状況調査) (%、㎡)

(カ所)

道 路 改 良 率	33.1
道 路 舗 装 率	44.0
都市公園等 (人口1人当たり面積)	55.1
上 水 道 等 普 及 率	93.7
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	98.5

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	0	文 化	体 育 館	3
	幼 稚 園	1		プ ー ル	2
	こ ども 園	0		陸 上 競 技 場	0
	小 学 校	9		野 球 場	1
	中 学 校	4		病 院	1
文 化	市 民 会 館 等	2	医 療	病 床 数	60
	公 民 館	4		診 療 所	27
	図 書 館	2			

※福祉・教育・文化施設は市町村立のみ

【平成29年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
小学校改築事業	教育環境の整備を図るため、平賀東小学校校舎及び屋内体育館、猿賀小学校校舎の改築工事を行う	2,377
文化センター大規模改修事業	平川市文化センターを安全で快適な施設とするため、大規模改修工事を行う	529
本庁舎建設事業	新たな本庁舎建設のため、基本設計及び建設場所となる旧平川診療所の解体を行う	492
保育料等軽減事業	第2子以降の保育料等の無料化、国徴収基準の緩和により、保護者負担の軽減を図る	215
子ども医療費給付事業	対象世帯の所得制限を撤廃し、小学生までは全額、中学生は入院に係る医療費を給付する	61

【平成29年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
平川市すこやか住宅支援補助金	移住者や子育て世帯が住宅を新築・購入した際に要した費用の一部について支援する	20,000
ハグメグ応援事業	独身男女の出会いをサポートする「ハグメグ」支援員の交流と情報交換の場を設け、男女の新たなマッチングを探る	3,342
パパママ支援事業	子育て情報の検索・閲覧、予防接種や各種検診の通知受け取りなどができるアプリを開発するほか、父子手帳の発行やイクメン教室を開催する	5,964
UIターン戦略事業	首都圏在住の市出身者や地方への移住を検討している方を対象に、市への移住を促すための対話型交流会を開催する	2,440
シティプロモーション推進事業	ホームページのリニューアルをはじめとした市の情報発信機能の充実を図りながら、シティプロモーションに取組み、市の知名度を向上させる	9,444

【祭・行事】

<p>おのえ花と植木まつり（4月下旬～5月上旬）、志賀坊まつり（4月下旬）、白岩まつり（5月下旬）、ひらか和！温泉銀座ラリー（6月1日～10月31日）、たけのこマラソン（6月下旬）、北限に観る蓮の花まつり（7月下旬）、平川ねぶたまつり（8月2、3日）、おのえねぶた祭り（8月5日）、錠ヶ関御開所祭り（8月中旬）、猿賀神社十五夜大祭（旧暦8月14～16日）、ひらかわフェスタ（9月上旬）、ひらかわイルミネーションプロムナード（11月下旬～2月上旬）、猿賀神社七日堂大祭（旧暦1月7日）、平賀はしご酒まつり（2月上旬）</p>

【主な施設】

<p>平賀屋内運動場（ひらかドーム）、平川市陸上競技場、平賀多目的広場、尾上野球場、尾上多目的広場、錠ヶ関屋内温水プール（ゆうえい館）、もてなしロマン館、道の駅いかりがせき津軽「関の庄」</p>

【名所・旧跡・著名人】

名 所	白岩森林公園、志賀坊森林公園、ねぶた展示館、盛美園、猿賀神社、猿賀公園、三笠山公園、古懸山国上寺
旧 跡	
著 名 人	木村甚彌（りんご研究家）、櫻田誠一（作曲家）、葛西四雄（洋画家）、葛西善蔵（小説家）

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	りんご（生産量全国第4位）（10～12月）、桃（8～9月）、米、高原野菜（レタス（6～8月）、大根（9～10月）、にんじん（10～12月））、自然薯（11～12月）
伝 統 工 芸 品	
そ の 他	りんご・桃加工品、マルメロ加工品、蓮根加工品、そばもやし、尾上やきそば、植木



	所在地 〒039-3393 平内町大字小湊字小湊63 電 話 (017) 755-2111 F a x (017) 755-2145		木 マツ	花 ツバキ	鳥 ハクチョウ
	首 長 ふなはし しげひさ 船橋 茂久 (67歳) 第2期 任期31. 11. 14		姉妹都市提携 —		
副町長	山田 光昭	議 長	倉内 清一		
議 員	現議員数 (1) 14	条例定数 [] 14	任 期 平成 32. 3. 30		
地域指定 (過) (辺) (揚) (農) (都) (特)					

(平成29年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
17. 10. 1 (国調)	13, 483	4, 295
22. 10. 1 (国調)	12, 361	4, 198
27. 10. 1 (国調)	11, 142	3, 971
29. 4. 1 (住基)	11, 402	5, 012

【産業構造】(27.10国調)

(人、%)

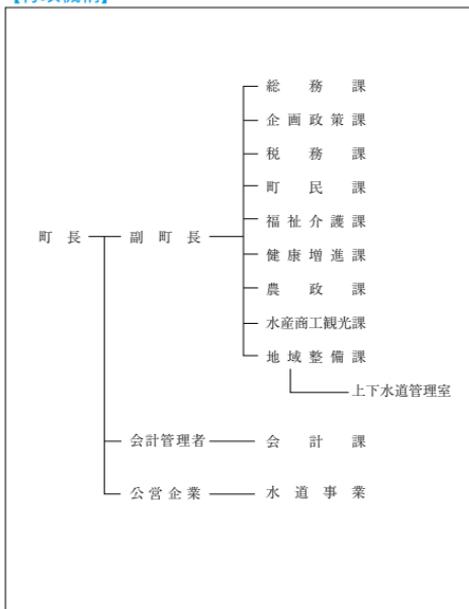
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	1, 591	27. 9
第2次産業	1, 174	20. 6
第3次産業	2, 931	51. 5
計 (分類不能分含む)	5, 745	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】(27.10国調)

人口密度	51. 3 人/km ²
人口伸率	△ 9. 9 %
0～14歳人口割合	9. 6 %
65歳以上人口割合	35. 4 %

【行政機構】



【行政区域面積】(28.10.1現在)

217. 08 km ²

【職員数】(28.4.1現在) (人)

普 通 会 計 計	105
一 般 行 政 部 門	92
特 別 行 政 部 門	13
公 営 企 業 等 会 計 計	102
合 計	207

【一般行政職平均給料月額等】(28.4.1現在)

一般行政職平均給料月額(百 円)	2, 848
平均年齢(歳)	38. 6
平均経験年数(年)	16. 7

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	29年度 当 初	構成比	27年度 決 算	構成比
歳 入 計	6,579	100.0	6,510	100.0
地 方 税	957	14.5	782	12.0
地 方 交 付 税	2,956	44.9	3,312	50.9
国・県支出金	1,347	20.5	1,268	19.5
地方債(臨財債除く)	575	8.7	295	4.5
臨時財政対策債	178	2.7	213	3.3
繰 入 金	114	1.7	70	1.1
そ の 他	452	6.9	570	8.8
歳 出 計	6,579	100.0	6,399	100.0
義 務 的 経 費 計	2,389	36.3	2,360	36.9
人 件 費	885	13.5	874	13.7
扶 助 費	906	13.8	899	14.0
公 債 費	598	9.1	587	9.2
投 資 的 経 費 計	1,037	15.8	645	10.1
普通建設事業費	1,036	15.7	631	9.9
そ の 他 経 費 計	3,153	47.9	3,394	53.0
物 件 費	1,081	16.4	1,098	17.1
補 助 費 等	1,033	15.7	1,088	17.0
繰 出 金	928	14.1	881	13.8
そ の 他	111	1.7	327	5.1

【財政指数】

(27年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	4,190
財政力指数	0.215
経常収支比率	77.5
基金現在高	1,044
財政調整基金	451
減債基金	101
対標準財政規模 [※]	13.2%
その他特定目的基金	491
地方債現在高(臨財債含む)	5,282
地方債現在高(臨財債除く)	2,701

※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

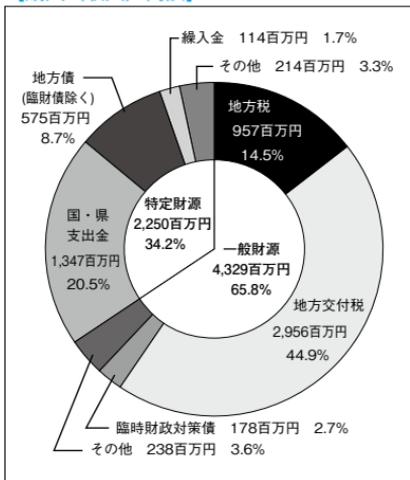
【健全化判断比率】

(27年度決算)(%)

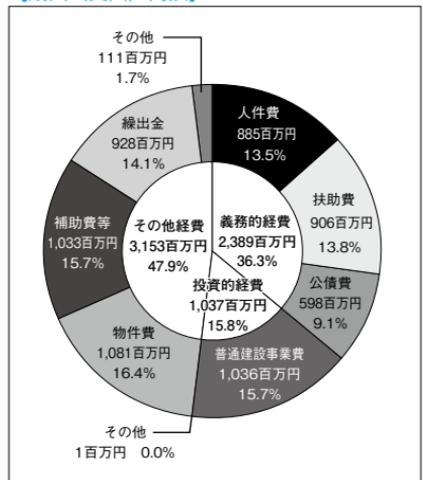
実質赤字比率	- (15.00)
連結実質赤字比率	- (20.00)
実質公債費比率	10.2 (25.0)
将来負担比率	74.9 (350.0)

() 内は早期健全化基準

【歳入(収入)内訳】(29年度当初予算)



【歳出(支出)内訳】(29年度当初予算)



【財政比較分析表】 (27年度普通会計決算)

項 目	平内町	類似団体	県内平均
財政力(財政力指数)	0.21	0.28	0.32
財政構造の弾力性(経常収支比率)	77.5%	86.1%	89.3%
公債費負担の状況(実質公債費比率)	10.2%	10.8%	12.5%
将来負担の状況(将来負担比率)	74.9%	58.9%	84.4%
給与水準(ラスパイレース指数)	98.8	95.6	96.3
定員管理の状況(人口千人当たり職員数)	8.95人	10.66人	6.80人
人件費・物件費等の状況(人口1人当たり人件費・物件費等決算額)	171,641円	183,755円	122,213円

【税収の状況】 (27年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	782	317	36	353	80	154	67	301	128
(構成比)	(100.0)	(40.5)	(4.6)	(45.1)	(10.2)	(19.7)	(8.6)	(38.5)	(16.4)
徴収率	90.7	92.4	100.0	93.1	89.1	89.1	89.1	89.1	88.4

【公営企業会計の状況】 (27年度決算)

(百万円、%)

会計名(法 適)	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
水道事業会計	303	235	67	9	—
平内中央病院事業会計	1,462	1,356	107	474	—
会計名(法非適)	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
公共下水道事業特別会計	381	380	0	101	—
農業集落排水事業特別会計	133	132	1	83	—
漁業集落環境整備事業特別会計	168	167	1	88	—
特殊索道事業特別会計	18	18	0	17	—

【公共施設等整備状況】 (27年度公共施設状況調査) (%、㎡)

(カ所)

道 路 改 良 率	81.7
道 路 舗 装 率	77.6
都市公園等(人口1人当たり面積)	69.1
上 水 道 等 普 及 率	96.0
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	73.0

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	1	文 化	体 育 館	2
	幼 稚 園	1		プ ー ル	1
	こども園	0		陸上競技場	1
	小 学 校	3		野 球 場	1
	中 学 校	3		病 院	1
文 化	市民会館等	0	医 療	病 床 数	96
	公 民 館	5		診 療 所	9
	図 書 館	1			

※福祉・教育・文化施設は市町村立分のみ

【平成29年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
漁港建設事業	漁港における波浪対策及び静穏度確保を目的として白砂漁港・狩場沢漁港において漁港施設の機能強化にかかる整備を実施する	192
道路新設改良・橋梁維持事業	交通安全性の確保や第三者災害の防止を目的に、維持管理・予防保全的な改良修繕等を行うものである	252
漁業集落環境整備事業	漁港及び海域の水質保全、漁業集落の環境衛生の向上、自然災害の防止を目的とし、漁業集落排水施設を整備する	163
公共下水道事業	快適な生活環境の確保、水質保全の観点から平内町の中心部を主とし公共下水道を整備する	199
(仮称) 藤沢団地建替事業	昭和42年度に建設された藤沢団地の建替事業を行うもので、平成29年度は4棟8戸を建設する予定である	195

【平成29年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
保育料完全無料化事業	平内町に住所を有する子ども、保護者が教育・保育施設を利用したときの保育料を無料とする	421,080
乳幼児・子ども医療給付事業	平内町に住所を有する0歳児から中学校卒業までの乳幼児・子どもに対して医療費の助成を行う事業である	31,350
移住・定住促進事業	新築補助金制度や家賃補助金制度、また空き家等バンク制度や婚活イベントの実施により、移住定住の促進を図る事業である	28,770
夏泊半島ブルーロードライド	青森県の三半島のひとつである「夏泊半島」で開催されるサイクリング・ジョギング・ノルディックウォークを楽しむイベントである	1,000
夜越山洋ランまつり事業	春の訪れが待ち遠しい時期に、豊富な洋ランを鑑賞できる東北管内でも最大級の洋ラン鑑賞イベントを開催するものである	3,075

【祭・行事】

<p>ひらないの春まつり（5月）、ブルーロード・ウォーク夏泊（7月）、ひらない夏まつり（8月）、はたての祭典（9月）、夏泊半島ブルーロードライド（10月）、ひらない秋まつり（10月）、白鳥まつり（1月）、夜越山洋ランまつり（3月）</p>

【主な施設】

<p>夜越山森林公園、平内いきいき健康館、はたて広場、地方独立行政法人青森県産業技術センター水産総合研究所、同林業研究所、夏泊ゴルフリンクス</p>
--

【名所・旧跡・著名人】

名 所	浅虫夏泊県立自然公園、白鳥渡来地浅所海岸、自生椿の北限地椿山
旧 跡	藩境塚（南部・津軽境界塚）
著 名 人	元冬季オリンピック代表選手千葉信哉（アルペン）、佐々木一成（ノルディック）、初代高橋竹山（三味線）、下山天（映画監督）、畑井新喜司（生物学者）、細川亨（プロ野球選手）

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	養殖ホタテ、ピーマン、トマト
伝 統 工 芸 品	
そ の 他	平内ホタテ活御膳、ホタテ加工品（ボイルホタテ、ホタテマヨネーズ缶詰）



	所在地 〒030-1502 今別町大字今別字今別167 電 話 (0174) 35-2001 F a x (0174) 35-2298		木 ヒバ	花 菊	鳥 かもめ
	首 長 あ べ よしはる 阿部 義治 (65歳) 第 1 期 任期29. 10. 12		姉妹都市提携 北海道知内町 平成2年8月8日 (友好町)		
	副町長 一		沿革 昭和30年3月31日 合併 今別村 一本木村		
議 員	現議員数 (0) 7	条例定数 [] 7	任 期 平成 32. 3. 30		地域指定 (過) (振) (農) (特) (守)

(平成29年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
17. 10. 1 (国調)	3, 816	1, 476
22. 10. 1 (国調)	3, 217	1, 379
27. 10. 1 (国調)	2, 756	1, 277
29. 4. 1 (住基)	2, 803	1, 465

【産業構造】 (27.10国調)

(人、%)

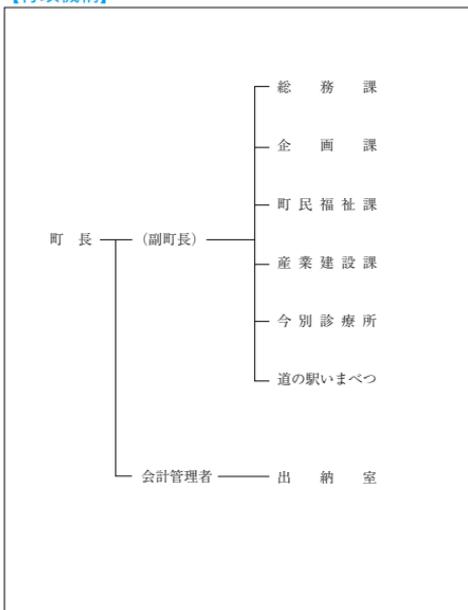
区 分	就業人口	構 成 比
第 1 次産業	145	13. 5
第 2 次産業	322	29. 9
第 3 次産業	609	56. 6
計 (分類不能分含む)	1, 081	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】 (27.10国調)

人口密度	22. 0 人/km ²
人口伸率	△ 14. 3 %
0～14歳人口割合	5. 0 %
65歳以上人口割合	50. 5 %

【行政機構】



【行政区域面積】 (28.10.1現在)

125. 27 km ²

【職員数】 (28.4.1現在)

(人)

普 通 会 計 計	51
一 般 行 政 部 門	45
特 別 行 政 部 門	6
公 営 企 業 等 会 計 計	15
合 計	66

【一般行政職平均給料月額等】 (28.4.1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	2, 940
平均年齢 (歳)	42. 3
平均経験年数 (年)	22. 1

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	29年度 当 初	構成比	27年度 決 算	構成比
歳 入 計	2,571	100.0	3,145	100.0
地 方 税	224	8.7	213	6.8
地 方 交 付 税	1,409	54.8	1,612	51.3
国・県支出金	375	14.6	453	14.4
地方債(臨財債除く)	170	6.6	273	8.7
臨時財政対策債	69	2.7	87	2.8
繰 入 金	108	4.2	107	3.4
そ の 他	216	8.4	400	12.7
歳 出 計	2,571	100.0	2,994	100.0
義 務 的 経 費 計	978	38.0	1,042	34.8
人 件 費	435	16.9	496	16.6
扶 助 費	214	8.3	226	7.5
公 債 費	329	12.8	320	10.7
投 資 的 経 費 計	436	17.0	587	19.6
普通建設事業費	435	16.9	587	19.6
そ の 他 経 費 計	1,157	45.0	1,365	45.6
物 件 費	516	20.1	532	17.8
補 助 費 等	291	11.3	262	8.7
繰 出 金	274	10.7	305	10.2
そ の 他	76	2.9	266	8.9

【財政指数】

(27年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	1,760
財政力指数	0.142
経常収支比率	83.6
基金現在高	434
財政調整基金	215
減債基金	70
対標準財政規模 [※]	16.2%
その他特定目的基金	148
地方債現在高(臨財債含む)	2,769
地方債現在高(臨財債除く)	1,838

※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

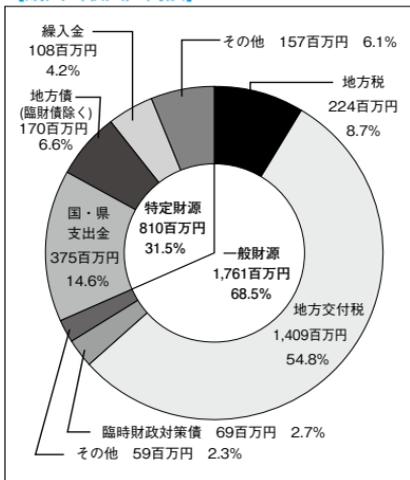
【健全化判断比率】

(27年度決算)(%)

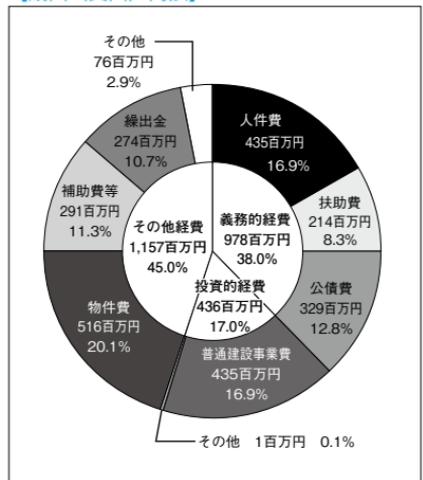
実質赤字比率	- (15.00)
連結実質赤字比率	- (20.00)
実質公債比率	12.7 (25.0)
将来負担比率	63.2 (350.0)

() 内は早期健全化基準

【歳入(収入)内訳】 (29年度当初予算)



【歳出(支出)内訳】 (29年度当初予算)



【財政比較分析表】 (27年度普通会計決算)

項 目	今別町	類似団体	県内平均
財政力（財政力指数）	0.14	0.22	0.32
財政構造の弾力性（経常収支比率）	83.6%	80.1%	89.3%
公債費負担の状況（実質公債費比率）	12.7%	7.2%	12.5%
将来負担の状況（将来負担比率）	63.2%	—	84.4%
給与水準（ラスパイレス指数）	97.1	94.9	96.3
定員管理の状況（人口千人当たり職員数）	17.45人	16.76人	6.80人
人件費・物件費等の状況（人口1人当たり人件費・物件費等決算額）	333,302円	317,540円	122,213円

【税収の状況】 (27年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	213	59	8	67	13	42	54	109	37
(構成比)	(100.0)	(27.7)	(3.8)	(31.5)	(6.1)	(19.7)	(25.3)	(51.1)	(17.4)
徴収率	94.8	96.1	95.6	96.0	86.6	86.5	100.0	92.7	99.3

【公営企業会計の状況】 (27年度決算)

(百万円、%)

会計名（法非適）	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
今別地区簡易水道特別会計	590	585	5	18	0.0

【公共施設等整備状況】 (27年度公共施設状況調査) (%、㎡)

道 路 改 良 率	48.3
道 路 舗 装 率	67.7
都市公園等（人口1人当たり面積）	0.0
上 水 道 等 普 及 率	99.0
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	42.7

(カ所)

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	0	文 化	体 育 館	0
	幼 稚 園	0		プ ー ル	0
	こ ども 園	0		陸 上 競 技 場	0
	小 学 校	1	野 球 場	0	
文 化	中 学 校	1	医 療	病 院	0
	市 民 会 館 等	0		病 床 数	0
	公 民 館	1		診 療 所	4
	図 書 館	0			

※福祉・教育・文化施設は
市町村立分のみ

【平成29年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
大泊1号外舗装補修工事(浜名地区)	経年劣化によるひび割れ、おうちつが見られる箇所補修工事	90
第三長川水源橋補修工事	280号線に架かっている橋で、老朽化が進んでいるため橋の安全確保、交通の確保のための補修工事	66
消防車両購入事業	小型動力ポンプ付き積載車2台購入事業	31
津軽線今別駅改修工事	津軽線今別駅の便所解体工事、待合室改修工事	10
袋月展望所新築工事	海峽の家ほろづき付近へ下北半島や北海道の景色が眺められる展望所を新築し、宿泊者・観光客増を図る。	22

【平成29年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
国際交流事業	モンゴルフェンシング協会ジュニアチームの合宿地提供と交流事業	7,038
町民ふれあい運動会	11年ぶりに開催された町内全地区参加の運動会を今年も開催し、様々な競技を行うことにより地域のコミュニティ推進を図る	1,112
給食費軽減事業	町内の小・中学校給食費の5割を軽減する	1,257
新幹線通学助成事業	新幹線等通学定期の額の1/3を助成	2,056
いまべつ牛販売促進連絡協議会補助金	町のブランド化を目指し、生産販売体制の強化と高品質化によるブランド化の確立を目指す	7,331

【祭・行事】

海峽いまべつ春まつり(5月中旬)
津軽海峽今別産ウニまつり(6月下旬)
荒馬まつり(8月上旬)
いまべつ秋まつり(10月上旬)

【主な施設】

道の駅いまべつ半島プラザアスクル、津軽国定公園高野崎、眺海の森林ウッドパーク、海峽の家ほろづき、荒馬の里資料館

【名所・旧跡・著名人】

名 所	青函トンネル入口広場、青銅塔婆(県重要文化財)、赤根沢の赤岩(県天然記念物) 大銀杏の木(町天然記念物)
旧 跡	大開城跡(町記念物)
著 名 人	

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	わかめ、もずく、ウニのビン詰め
伝 統 工 芸 品	ヒバ木工品
そ の 他	もずくうどん、いまべつ牛



	所在地 〒030-1211 蓬田村大字蓬田字汐越1-3 電 話 (0174) 27-2111 F a x (0174) 27-3255			木 クロマツ	花 ハマナス	鳥 オオハクチョウ
	首 長 くじ しゅういち 久慈 修一 (66歳) 第1期 任期29. 11. 8			沿革 明治22年の町村制施行により、後潟村から中沢・長科・阿弥陀川・蓬田・郷沢の5集落を分離し、蟹田村から広瀬・瀬辺地の2集落を分離して、7集落を統一して蓬田村となる。		
副村長	—	議 長	藤田 修一			
議 員	現議員数 (0) 7	条例定数 [] 8	任 期 平成 31. 4. 29	地域指定 (過) (辺) (集) (農) (特) (半)		

(平成29年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
17. 10. 1 (国調)	3,405	997
22. 10. 1 (国調)	3,271	1,070
27. 10. 1 (国調)	2,896	959
29. 4. 1 (住基)	2,899	1,166

【産業構造】 (27.10国調)

(人、%)

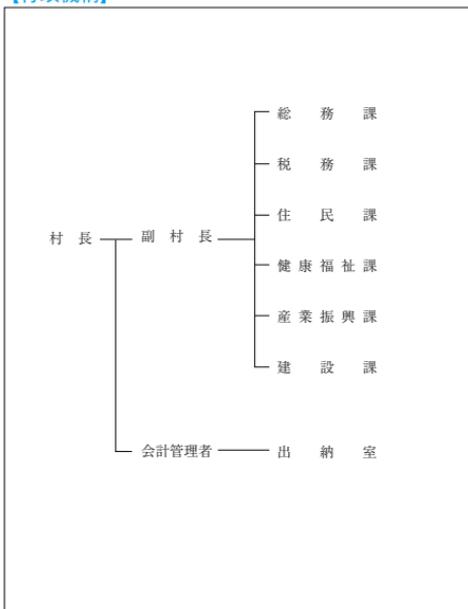
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	409	29.0
第2次産業	314	22.3
第3次産業	686	48.7
計 (分類不能分含む)	1,411	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】 (27.10国調)

人口密度	35.8 人/km ²
人口伸率	△ 11.5 %
0～14歳人口割合	10.0 %
65歳以上人口割合	37.3 %

【行政機構】



【行政区域面積】 (28.10.1現在)

80.84 km ²

【職員数】 (28.4.1現在)

(人)

普 通 会 計 計	52
一 般 行 政 部 門	44
特 別 行 政 部 門	8
公 営 企 業 等 会 計 計	11
合 計	63

【一般行政職平均給料月額等】 (28.4.1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	3,119
平均年齢 (歳)	41.8
平均経験年数 (年)	20.8

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	29年度 当 初	構成比	27年度 決 算	構成比
歳 入 計	2,153	100.0	2,768	100.0
地 方 税	201	9.3	213	7.7
地 方 交 付 税	1,090	50.7	1,407	50.8
国・県 支 出 金	340	15.8	578	20.9
地方債(臨財債除く)	165	7.7	118	4.3
臨時財政対策債	60	2.8	80	2.9
繰 入 金	133	6.2	104	3.8
そ の 他	164	7.5	268	9.7
歳 出 計	2,153	100.0	2,682	100.0
義 務 的 経 費 計	828	38.5	859	32.0
人 件 費	431	20.0	465	17.3
扶 助 費	236	11.0	203	7.6
公 債 費	161	7.5	191	7.1
投 資 的 経 費 計	433	20.1	552	20.6
普通建設事業費	433	20.1	544	20.3
そ の 他 経 費 計	892	41.4	1,271	47.4
物 件 費	307	14.3	299	11.2
補 助 費 等	262	12.2	309	11.5
繰 出 金	260	12.1	266	9.9
そ の 他	63	2.9	397	14.8

【財政指数】

(27年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	1,664
財政力指数	0.163
経常収支比率	76.1
基金現在高	1,719
財政調整基金	886
減債基金	95
対標準財政規模 [※]	59.0%
その他特定目的基金	739
地方債現在高(臨財債含む)	1,875
地方債現在高(臨財債除く)	685

※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

【健全化判断比率】

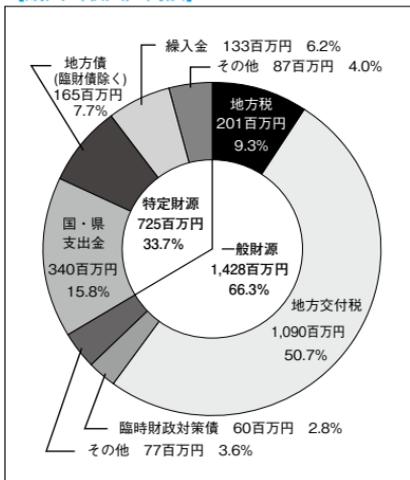
(27年度決算)(%)

実質赤字比率	- (15.00)
連結実質赤字比率	- (20.00)
実質公債費比率	4.0 (25.0)
将来負担比率	- (350.0)

() 内は早期健全化基準

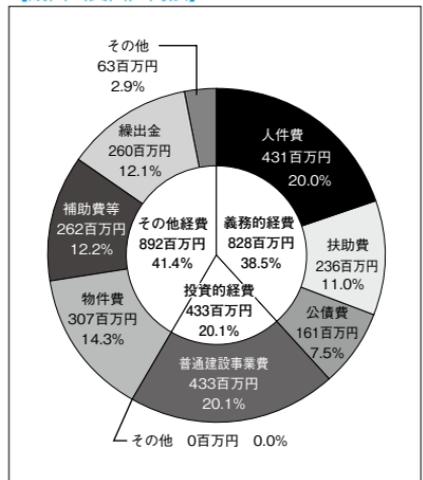
【歳入(収入)内訳】

(29年度当初予算)



【歳出(支出)内訳】

(29年度当初予算)



【財政比較分析表】 (27年度普通会計決算)

項 目	蓬田村	類似団体	県内平均
財政力（財政力指数）	0.16	0.17	0.32
財政構造の弾力性（経常収支比率）	76.1%	79.4%	89.3%
公債費負担の状況（実質公債費比率）	4.0%	7.8%	12.5%
将来負担の状況（将来負担比率）	—	—	84.4%
給与水準（ラスパイレス指数）	99.5	95.4	96.3
定員管理の状況（人口千人当たり職員数）	17.36人	21.21人	6.80人
人件費・物件費等の状況（人口1人当たり人件費・物件費等決算額）	251,623円	387,044円	122,213円

【税収の状況】 (27年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	213	67	9	76	18	40	35	93	44
(構成比)	(100.0)	(31.5)	(4.2)	(35.7)	(8.4)	(18.8)	(16.4)	(43.6)	(20.7)
徴収率	92.5	87.9	100.0	89.1	89.3	89.6	97.9	92.5	98.8

【公営企業会計の状況】 (27年度決算)

(百万円、%)

会計名（法非適）	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
簡易水道事業特別会計	103	103	0	52	0.0
宅地造成事業特別会計	0	0	0	—	0.0

【公共施設等整備状況】 (27年度公共施設状況調査) (%、㎡)

(カ所)

道 路 改 良 率	85.7
道 路 舗 装 率	24.9
都市公園等（人口1人当たり面積）	40.8
上 水 道 等 普 及 率	99.3
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	35.7

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	0	文 化	体 育 館	1
	幼 稚 園	0		プ ー ル	0
	こ ども 園	0		陸 上 競 技 場	1
	小 学 校	1		野 球 場	1
	中 学 校	1	医 療	病 院	0
市 民 会 館 等	0	病 床 数		0	
公 民 館	2	診 療 所		3	
文 化	図 書 館	0			

※福祉・教育・文化施設は市町村立分のみ

【平成29年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
公営住宅建設事業	人口減少が懸念されている本村において、若年層の定住化、村外移住者の受け入れ等を図るため、生活の基盤となる住宅を充実させる	90
防災無線デジタル子局化事業	既存のアナログ方式からデジタル方式による防災行政無線の整備を行う	15
ふれあいセンターよもぎ温泉改修事業	施設竣工から長年経過し老朽化が著しいため、外壁及び内部の改修を行い、施設の長寿命化を図る	144
玉松海水浴場トイレ改修事業	海水浴シーズンに備え、老朽化した施設の改修を行い、利用客の安全性と利便性を図る	21
橋梁長寿命化事業	老朽化が進む橋梁について、効率的・効果的な維持管理に必要な基礎資料を得るための橋梁点検を行い、予防保守的な修繕・架替を行う	16

【平成29年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
中学生までの医療費無料化	子育て世帯の負担を軽減するため、0歳から中学校卒業までの子どもにかかる医療費（通院・入院ともに）を村が助成する	10,200
中学校海外研修事業	中学校3年生を対象に、英語力のアップや異文化体験などを目的とした海外研修を行う	5,090
学校支援員配置事業	障害のある児童生徒に対し、学習活動上のサポートを行うため、学校へ支援員を配置する	8,250
産学官連携ホタテガイ残渣堆肥研究事業	ホタテガイ残渣堆肥を地域の資源として有効活用するために、ホタテガイ残渣堆肥を使用した玉ねぎの栽培試験等の研究を行う	1,000

【祭・行事】

よもぎた玉松ビーチバレー大会（7月下旬）、玉松海まつり（8月上旬）、よもぎた村民祭（9月中旬）

【主な施設】

ふれあいセンターよもぎ温泉、村の駅よもぎ、よもぎた物産館マルシェよもぎた、玉松台スポーツガーデン、玉松海水浴場、蓬田村文化伝承館

【名所・旧跡・著名人】

名 所	玉松台、円空仏、黒滝、大倉岳、赤倉岳、袴腰岳
旧 跡	大館城跡、小館野遺跡
著 名 人	武井宏之（漫画家）

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	トマト（桃太郎・よもぎたベビーベビー）、ホタテ、卵
伝 統 工 芸 品	
そ の 他	トマト加工品（けちゃっぶ、各種ソース、ジャム）、フライまんじゅう、よもぎ茶



	所在地 〒030-1393 外ヶ浜町字蟹田高銅屋44-2 電 話 (0174) 31-1111 F a x (0174) 31-1215		木 マツ	花 あじさい	鳥 カモメ
	首 長 やまざき ゆいこ 山崎 結子 (35歳) 第1期 任期33. 4. 23		沿革 平17. 3. 28 合併 蟹田町、平館村、三厩村		
	副町長 宮本 一男	議 長 鈴木 進	地域指定 (過) (辺) (操) (農) (都) (半)		
議 員	現議員数 (0) 11	条例定数 [] 11	任 期 平成 31. 4. 25		

(平成29年5月9日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
17. 10. 1 (国調)	8, 215	2, 969
22. 10. 1 (国調)	7, 089	2, 789
27. 10. 1 (国調)	6, 198	2, 577
29. 4. 1 (住基)	6, 415	2, 986

【産業構造】(27.10国調)

(人、%)

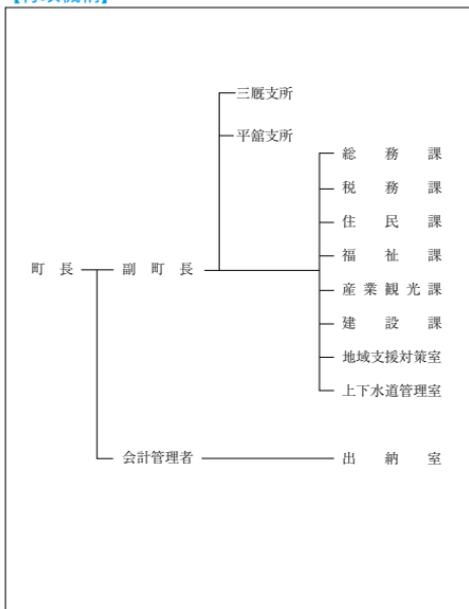
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	599	23. 2
第2次産業	533	20. 6
第3次産業	1, 455	56. 2
計 (分類不能分含む)	2, 597	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】(27.10国調)

人口密度	26. 9 人/km ²
人口伸率	△ 12. 6 %
0～14歳人口割合	7. 1 %
65歳以上人口割合	45. 7 %

【行政機構】



【行政区域面積】(28.10.1現在)

230. 29 km ²

【職員数】(28.4.1現在) (人)

普 通 会 計 計	98
一 般 行 政 部 門	77
特 別 行 政 部 門	21
公 営 企 業 等 会 計 計	76
合 計	174

【一般行政職平均給料月額等】(28.4.1現在)

一般行政職平均給料月額(百 円)	3, 432
平均年齢(歳)	46. 1
平均経験年数(年)	25. 5

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	29年度 当初	構成比	27年度 決算	構成比
歳 入 計	5,451	100.0	6,387	100.0
地方税	484	8.9	514	8.0
地方交付税	2,950	54.1	3,651	57.2
国・県支出金	584	10.7	819	12.8
地方債(臨財債除く)	617	11.3	382	6.0
臨時財政対策債	140	2.6	195	3.1
繰入金	325	6.0	269	4.2
その他	351	6.4	557	8.7
歳 出 計	5,451	100.0	6,208	100.0
義務的経費計	2,045	37.5	2,173	35.0
人件費	861	15.8	958	15.4
扶助費	316	5.8	326	5.3
公債費	868	15.9	889	14.3
投資的経費計	725	13.3	630	10.2
普通建設事業費	725	13.3	628	10.1
その他経費計	2,681	49.2	3,405	54.8
物件費	921	16.9	987	15.9
補助費等	804	14.7	938	15.1
繰出金	628	11.5	604	9.7
その他	328	6.0	876	14.1

【財政指数】

(27年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	4,049
財政力指数	0.168
経常収支比率	93.1
基金現在高	3,027
財政調整基金	1,402
減債基金	444
対標準財政規模 [※]	45.6%
その他特定目的基金	1,181
地方債現在高(臨財債含む)	8,103
地方債現在高(臨財債除く)	5,196

※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

【健全化判断比率】

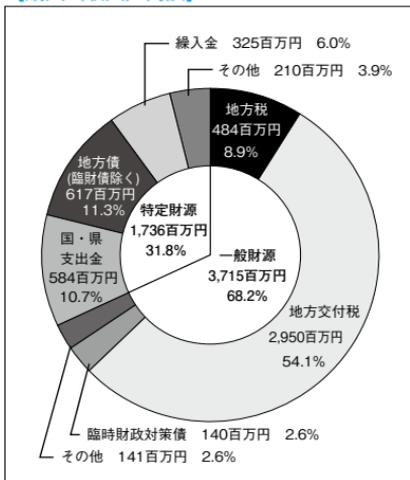
(27年度決算)(%)

実質赤字比率	- (15.00)
連結実質赤字比率	- (20.00)
実質公債費比率	14.1 (25.0)
将来負担比率	101.0 (350.0)

()内は早期健全化基準

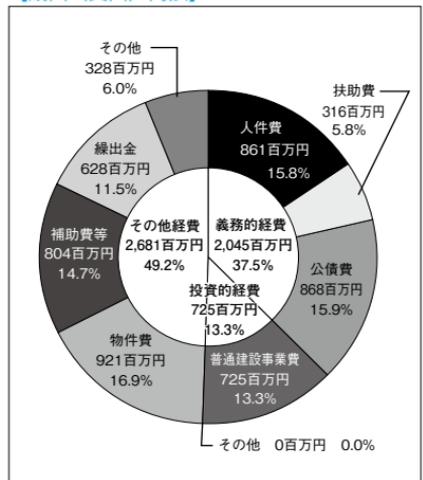
【歳入(収入)内訳】

(29年度当初予算)



【歳出(支出)内訳】

(29年度当初予算)



【財政比較分析表】 (27年度普通会計決算)

項 目	外ヶ浜町	類似団体	県内平均
財政力（財政力指数）	0.17	0.25	0.32
財政構造の弾力性（経常収支比率）	93.1%	82.3%	89.3%
公債費負担の状況（実質公債費比率）	14.1%	8.6%	12.5%
将来負担の状況（将来負担比率）	101.0%	—	84.4%
給与水準（ラスパイレス指数）	98.3	96.1	96.3
定員管理の状況（人口千人当たり職員数）	14.74人	15.11人	6.80人
人件費・物件費等の状況（人口1人当たり人件費・物件費等決算額）	315,289円	260,259円	122,213円

【税収の状況】 (27年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	514	154	36	190	23	106	118	247	77
(構成比)	(100.0)	(30.0)	(7.0)	(37.0)	(4.5)	(20.6)	(22.9)	(48.0)	(15.0)
徴収率	98.3	98.3	100.0	98.6	97.6	97.6	97.6	97.6	99.9

【公営企業会計の状況】 (27年度決算)

(百万円、%)

会計名（法 適）	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
簡易水道事業会計	241	239	1	67	—
病院事業会計	1,162	1,143	20	265	—
会計名（法非適）	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
下水道特別会計	266	265	0	123	—

【公共施設等整備状況】 (27年度公共施設状況調査) (%、㎡)

道 路 改 良 率	74.7
道 路 舗 装 率	71.4
都市公園等（人口1人当たり面積）	39.3
上 水 道 等 普 及 率	100.0
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	41.9

		(カ所)			
福 祉 ・ 教 育	保育所	0	体 育 館	3	
	幼稚園	0	プ ー ル	0	
	こども園	0	陸上競技場	1	
	小学校	3	野 球 場	2	
	中学校	3	病 院	1	
文 化	市民会館等	0	医 療 病 床 数	48	
	公民館	4	診 療 所	7	
	図書館	0			

※福祉・教育・文化施設は市町村立分のみ

【平成29年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
防災行政無線デジタル化整備事業	いち早く正確な防災情報を住民に伝達するため、防災行政無線を整備する。	300
町営住宅建設事業	新上蟹田団地に1棟新築する。	77
三厩本町地区融雪溝整備事業	冬期間の交通確保、住環境の向上を図るため三厩本町地区に融雪溝を設置する。	50
(仮称)野田林道整備事業	県自然環境保全地域の丸屋形岳やさい沼につながる林道の改修を実施する。	50
三厩体育館改修事業	厨房や会議室などを新たに整備し、集会機能を高める体育館を整備する。	44

【平成29年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
港まつり補助金	津軽海峡や陸奥湾産の豊富な魚介類や特産品の宣伝販売を行うイベントを実施する。	2,500
龍飛・義経マラソン大会補助金	義経渡海伝説及び太宰治「小説『津軽』」のゆかりの地のマラソン大会を実施する。	2,500
乳幼児・児童医療給付費	高校生までの医療費の無料化を実施する。	12,560
防犯灯LED化	町が維持管理する防犯灯のLED化を実施する。	4,461

【祭・行事】

蟹としろうおまつり（4月下旬～5月下旬）、Oh!だいは「うにの日」（7月）、外ヶ浜町港まつり（7月）、龍飛・義経マラソン（8月）、みんなや義経まつり（8月中旬）、みんなや秋の物産フェア「津軽海峡本マグロ解体ショー」（10月中旬）
--

【主な施設】

風のまち交流プラザ「トップマスト」、おだいはオートビレッジ、湯の沢温泉「ちゃぼらっと」、三厩健康増進センター「よしつねの湯」、青函トンネル記念館、龍飛岬観光案内所「龍飛館」
--

【名所・旧跡・著名人】

名 所	龍飛崎、太宰治文学碑、松前街道、龍馬山義経寺、鍛冶屋の一本松、階段国道、平館灯台
旧 跡	史跡大平山元遺跡、平館台場跡
著 名 人	

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	焼干しイワシ（年中）、ホタテ（春～夏）、津軽海峡本マグロ（秋～冬）、トゲクリガニ（4月下旬～5月上旬）、しろうお（4月下旬～5月上旬）
伝 統 工 芸 品	
そ の 他	昆布加工品、純米吟醸酒「蟹田」、特別純米酒「龍飛」



	所在地 〒038-2792 鯨ヶ沢町大字本町209-2 電話 (0173) 72-2111 F a x (0173) 72-2374		木 けやき	花 はまなす	鳥 うぐいす
	首 長 とうじょう あきひこ 東條 昭彦 (75歳) 第2期 任期29. 12. 26		姉妹都市提携 サンセバスチオン市・ブラジル・昭59. 10. 26		
副町長	佐藤 薫	議 長	一戸 千代久		
議 員	現議員数 (1) 12	条例定数 [] 12	任 期 平成 32. 3. 30		
			地域指定 (過) (迎) (集) (農) (都) (特)		

(平成29年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
17. 10. 1 (国調)	12, 662	4, 239
22. 10. 1 (国調)	11, 449	4, 095
27. 10. 1 (国調)	10, 126	3, 851
29. 4. 1 (住基)	10, 408	4, 602

【産業構造】(27.10国調)

(人、%)

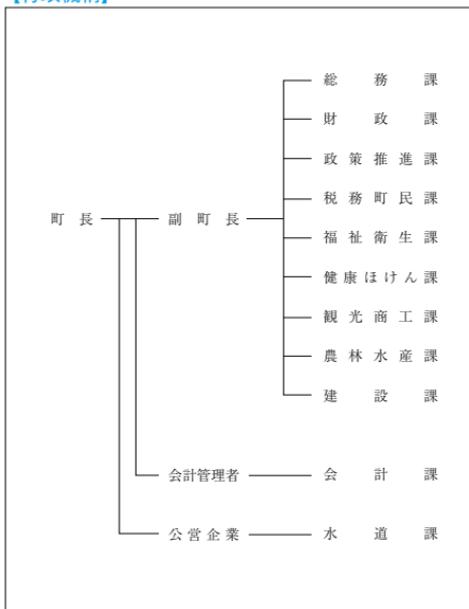
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	1, 050	22. 5
第2次産業	839	18. 0
第3次産業	2, 777	59. 5
計 (分類不能分含む)	4, 672	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】(27.10国調)

人口密度	29. 5人/km ²
人口伸率	△ 11. 6 %
0～14歳人口割合	8. 4 %
65歳以上人口割合	39. 7 %

【行政機構】



【行政区域名積】(28.10.1現在)

343. 08 km ²

【職員数】(28.4.1現在)

(人)

普 通 会 計 計	131
一 般 行 政 部 門	112
特 別 行 政 部 門	19
公 営 企 業 等 会 計 計	15
合 計	146

【一般行政職平均給料月額等】(28.4.1現在)

一般行政職平均給料月額(百 円)	3, 293
〃 平均年齢(歳)	46. 0
〃 平均経験年数(年)	25. 1

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	29年度 当 初	構成比	27年度 決 算	構成比
歳 入 計	6,493	100.0	6,941	100.0
地 方 税	733	11.3	760	10.9
地 方 交 付 税	3,455	53.2	3,741	53.9
国・県支出金	1,072	16.5	1,160	16.7
地方債(臨財債除く)	422	6.5	263	3.8
臨時財政対策債	179	2.8	220	3.2
繰 入 金	124	1.9	14	0.2
そ の 他	508	7.8	783	11.3
歳 出 計	6,493	100.0	6,821	100.0
義 務 的 経 費 計	2,882	44.4	3,201	46.9
人 件 費	1,116	17.2	1,166	17.1
扶 助 費	835	12.9	876	12.8
公 債 費	931	14.3	1,159	17.0
投 資 的 経 費 計	528	8.1	293	4.3
普 通 建 設 事 業 費	527	8.1	236	3.5
そ の 他 経 費 計	3,083	47.5	3,327	48.8
物 件 費	700	10.8	804	11.8
補 助 費 等	1,272	19.6	1,226	18.0
繰 出 金	900	13.9	904	13.2
そ の 他	211	3.2	393	5.8

【財政指数】

(27年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	4,500
財政力指数	0.188
経常収支比率	95.4
基金現在高	486
財政調整基金	398
減債基金	27
対標準財政規模 [※]	9.4%
その他特定目的基金	61
地方債現在高(臨財債含む)	10,024
地方債現在高(臨財債除く)	7,411

※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

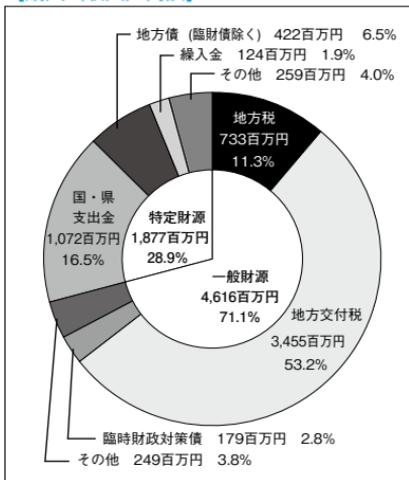
【健全化判断比率】

(27年度決算)(%)

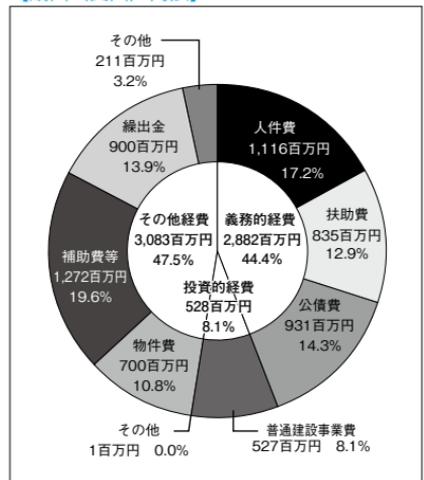
実質赤字比率	- (15.00)
連結実質赤字比率	- (20.00)
実質公債費比率	16.9 (25.0)
将来負担比率	196.5 (350.0)

() 内は早期健全化基準

【歳入(収入)内訳】(29年度当初予算)



【歳出(支出)内訳】(29年度当初予算)



【財政比較分析表】 (27年度普通会計決算)

項 目	鯉ヶ沢町	類似団体	県内平均
財政力（財政力指数）	0.19	0.28	0.32
財政構造の弾力性（経常収支比率）	95.4%	86.1%	89.3%
公債費負担の状況（実質公債費比率）	16.9%	10.8%	12.5%
将来負担の状況（将来負担比率）	196.5%	58.9%	84.4%
給与水準（ラスパイレス指数）	93.3	95.6	96.3
定員管理の状況（人口千人当たり職員数）	12.16人	10.66人	6.80人
人件費・物件費等の状況（人口1人当たり人件費・物件費等決算額）	178,573円	183,755円	122,213円

【税収の状況】 (27年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	760	229	33	262	101	184	75	360	138
(構成比)	(100.0)	(30.1)	(4.4)	(34.5)	(13.3)	(24.2)	(9.8)	(47.3)	(18.2)
徴収率	88.5	88.2	99.0	89.4	81.7	81.7	100.0	85.0	97.2

【公営企業会計の状況】 (27年度決算)

(百万円、%)

会計名（法 適）	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
水道事業会計	181	160	21	2	—
会計名（法非適）	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
簡易水道事業特別会計	329	321	8	63	—
公共下水道事業特別会計	290	288	2	147	—
農業集落排水事業特別会計	142	141	1	98	—

【公共施設等整備状況】 (27年度公共施設状況調査) (%、㎡)

(カ所)

道 路 改 良 率	82.8
道 路 舗 装 率	86.5
都市公園等（人口1人当たり面積）	28.2
上 水 道 等 普 及 率	83.0
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	49.2

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	0	文 化	体 育 館	1
	幼 稚 園	0		プ ー ル	1
	こ ども 園	1		陸 上 競 技 場	0
	小 学 校	2		野 球 場	1
	中 学 校	1		病 院	0
文 化	市 民 会 館 等	0	医 療	病 床 数	0
	公 民 館	5		診 療 所	6
	図 書 館	0			

※福祉・教育・文化施設は市町村立分のみ

【平成29年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
健康診査事業	町民を対象にした、各種健康診断及び検査や保健指導を行う	28
街路灯LED化事業	現在設置されている蛍光管式の街路灯をLED街路灯に取り替える	26
タウンプロモーション事業	鯉ヶ沢町の山、川、海の地域資源を全国にアピールし、移住促進に向けた取り組みを行う	8
鯉ヶ沢町コミュニティバス運行事業	一般乗合路線バスとスクールバスを一本化し、一律100円（中学生以下無料）で町内全域を網羅する新たな公共交通機関。	136

【平成29年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
元気あふれるまち再推進事業費補助金	活力ある地域づくり推進の一環として、町民が主体的に取り組む活動に対しての助成を行う	5,000
放課後ルーム事業	保護者が昼間家庭にいない児童を、放課後、学校の空き教室等を利用し、遊びを主とする学童保育を行う	8,328
元気な浜づくり推進事業	種苗放流等の栽培漁業やサケの回帰率向上などを目的とした、水産業の振興を図る事業に対しての助成を行う	2,762
親子プロジェクト事業	中学生を対象に生活習慣病健診を行い、結果を保護者に説明することで、家族ぐるみで食生活や生活習慣の改善を図る	895

【祭・行事】

<p>ぼたん祭り（5月中旬～6月上旬）、鯉ヶ沢トリアスロン大会（7月下旬） 白八幡宮大祭（8月中旬）、あかいし溪流まつり（10月下旬）</p>
--

【主な施設】

<p>鯉ヶ沢キャンピングパーク（長平青少年旅行村）、光信公の館（国史跡種里城跡）、日本海拠点館あじがさわ、海の駅「わんど」、大高山総合公園、白神の森 遊山道</p>
--

【名所・旧跡・著名人】

名 所	世界自然遺産白神山、赤石溪流、くろくまの滝、白神大然河川公園、はまなす公園 青森スプリングリゾートゴルフクラブ、青森スプリングスキーリゾート
旧 跡	津軽藩町奉行所跡
著 名 人	舞の海秀平（元大相撲力士、タレント）、誉富士（大相撲力士）、渡邊眞理子（書道家）、わさお（特別住民）

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	女の魚イトウ、赤石川の金アユ（7月1日解禁）、スイカ・メロン（7～8月）、長いも、アスパラガス、生干しいか
伝 統 工 芸 品	
そ の 他	ヒラメのヅケ井、鯉餅、白神源流米（10月）、地酒「安東水軍」「白神のしずく」 コスモビューアウォーター



	所在地 〒038-2324 深浦町大字深浦字苗代沢84-2		木 樫 (ぶな)	花 福寿草	鳥 カモメ
	電話 (0173) 74-2111 F a x (0173) 74-4415		姉妹都市提携 ラヌア郡・フィンランド・H 2. 6. 26 岩内町・北海道・H 12. 7. 20		
首 長 よした みつる 吉田 満 (63歳) 第3期 任期32. 12. 20		沿革 平17. 3. 31 合併 深浦町 岩崎村			
副町長	菊池 雄司	議 長	工藤 博利		
議 員	現議員数 (1) 12	条例定数 [] 12	任 期 平成 31. 4. 25		地域指定 (過) (辺) (集) (農)

(平成29年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
17. 10. 1 (国調)	10, 910	3, 736
22. 10. 1 (国調)	9, 691	3, 532
27. 10. 1 (国調)	8, 429	3, 304
29. 4. 1 (住基)	8, 589	3, 792

【産業構造】 (27.10国調)

(人、%)

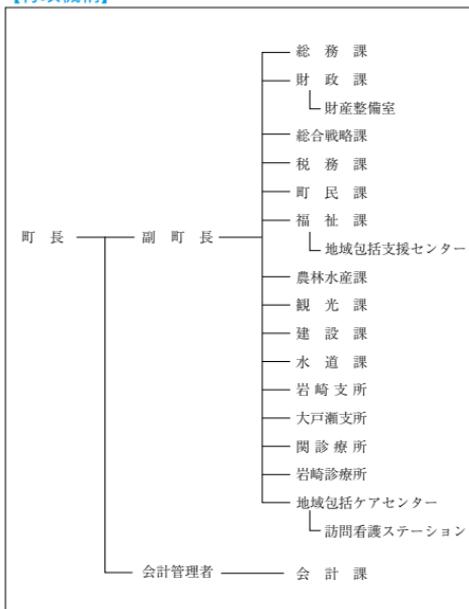
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	920	25. 1
第2次産業	743	20. 3
第3次産業	2, 005	54. 7
計 (分類不能分含む)	3, 670	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】 (27.10国調)

人口密度	17. 2 人/km ²
人口伸率	△ 13. 0 %
0～14歳人口割合	7. 9 %
65歳以上人口割合	44. 8 %

【行政機構】



【行政区域面積】 (28.10.1現在)

488. 89 km ²

【職員数】 (28.4.1現在)

(人)

普 通 会 計 計	111
一 般 行 政 部 門	98
特 別 行 政 部 門	13
公 営 企 業 等 会 計 計	34
合 計	145

【一般行政職平均給料月額等】 (28.4.1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	3, 066
〃 平均年齢 (歳)	42. 3
〃 平均経験年数 (年)	21. 3

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	29年度 当 初	構成比	27年度 決 算	構成比
歳 入 計	7,322	100.0	7,586	100.0
地 方 税	674	9.2	675	8.9
地 方 交 付 税	3,780	51.6	4,278	56.4
国・県支出金	1,034	14.1	1,267	16.7
地方債(臨財債除く)	850	11.6	427	5.6
臨時財政対策債	170	2.3	238	3.1
繰 入 金	445	6.1	52	0.7
そ の 他	369	5.1	649	8.6
歳 出 計	7,322	100.0	7,246	100.0
義 務 的 経 費 計	2,869	39.2	3,033	41.9
人 件 費	1,006	13.7	996	13.8
扶 助 費	684	9.3	695	9.6
公 債 費	1,179	16.1	1,342	18.5
投 資 的 経 費 計	1,166	15.9	929	12.8
普 通 建 設 事 業 費	1,165	15.9	804	11.1
そ の 他 経 費 計	3,287	44.9	3,284	45.3
物 件 費	1,137	15.5	1,104	15.2
補 助 費 等	1,132	15.5	1,193	16.5
繰 出 金	832	11.4	773	10.7
そ の 他	186	2.5	214	2.9

【財政指数】

(27年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	4,946
財政力指数	0.158
経常収支比率	92.1
基金現在高	3,443
財政調整基金	2,122
減債基金	391
対標準財政規模 [※]	50.8%
その他特定目的基金	931
地方債現在高(臨財債含む)	9,736
地方債現在高(臨財債除く)	6,396

※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

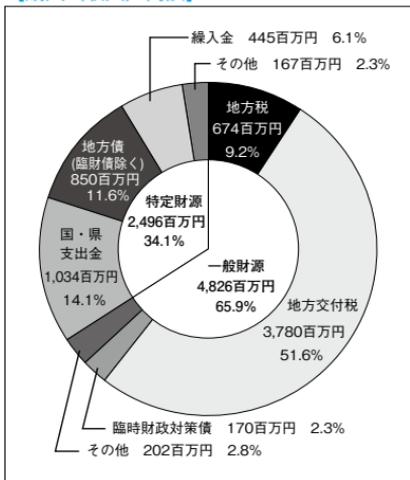
【健全化判断比率】

(27年度決算)(%)

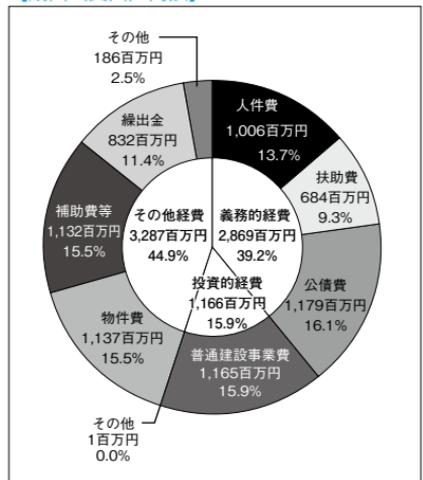
実質赤字比率	- (15.00)
連結実質赤字比率	- (20.00)
実質公債費比率	13.7 (25.0)
将来負担比率	75.7 (350.0)

() 内は早期健全化基準

【歳入(収入)内訳】(29年度当初予算)



【歳出(支出)内訳】(29年度当初予算)



【財政比較分析表】 (27年度普通会計決算)

項 目	深浦町	類似団体	県内平均
財政力（財政力指数）	0.16	0.25	0.32
財政構造の弾力性（経常収支比率）	92.1%	82.3%	89.3%
公債費負担の状況（実質公債費比率）	13.7%	8.6%	12.5%
将来負担の状況（将来負担比率）	75.7%	—	84.4%
給与水準（ラスパイレース指数）	93.7	96.1	96.3
定員管理の状況（人口千人当たり職員数）	12.42人	15.11人	6.80人
人件費・物件費等の状況（人口1人当たり人件費・物件費等決算額）	245,565円	260,259円	122,213円

【税収の状況】 (27年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	675	172	22	194	54	133	165	352	129
(構成比)	(100.0)	(25.5)	(3.2)	(28.7)	(8.0)	(19.7)	(24.5)	(52.2)	(19.1)
徴収率	94.6	98.9	95.6	98.5	90.9	90.9	90.9	90.9	99.8

【公営企業会計の状況】 (27年度決算)

(百万円、%)

会計名（法 適）	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
水道事業会計	470	448	23	177	—
会計名（法非適）	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
下水道事業特別会計	292	288	5	78	—

【公共施設等整備状況】 (27年度公共施設状況調査) (%、㎡)

(カ所)

道 路 改 良 率	72.3
道 路 舗 装 率	82.0
都市公園等（人口1人当たり面積）	24.3
上 水 道 等 普 及 率	100.0
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	44.9

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	0	文 化	体 育 館	4
	幼 稚 園	0		プ ール	1
	こ じ ゃ ん 園	0		陸 上 競 技 場	0
	小 学 校	3		野 球 場	1
	中 学 校	3		病 院	0
文 化	市 民 会 館 等	0	医 療	病 床 数	0
	公 民 館	3		診 療 所	8
	図 書 館	0			

※福祉・教育・文化施設は市町村立分のみ

【平成29年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
深浦町総合保健センター整備事業	町の中心部の高台に、地域医療・介護・福祉の連携のとれた総合的な保健施設の整備を行う	747
北金ヶ沢総合防災センター整備事業	居住区域の大部分が浸水区域内となる北金ヶ沢地区の高台に、防災拠点と避難施設を併設した総合防災センターを整備する	366
林道築樺沢宮崎線開設事業	山地災害防止機能の維持増進等を図るため、林道の新規路線開設を行う	155
西海岸広域農道整備事業	幹線道路に対するバイパスとしての機能強化と、農業生産性の向上、流通の合理化を図るため、広域農道の整備を行う	80
定住促進住宅整備事業	移住者や新婚・子育て世帯の支援・定住確保を目的とした集合住宅の整備を行う	75

【平成29年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
住宅リフォーム推進事業	地域経済の活性化と住宅性能の向上を図るため、地域住民の住宅リフォームを推進し補助を行う	15,000
若者等住宅整備支援補助金	移住者や新婚・子育て世帯の支援・定住確保のため、住宅整備費に対して補助を行う	4,500
ふかうらSBP事業	地元の高校生を中心に新たな商品の開発・販売を行い、人材育成と地域おこし活動を行う	2,500
高齢者の見守りサービス事業	ヤマト運輸と連携して、70歳以上の1人暮らしの高齢者に月1回発行物を届けて安否確認等を行う	2,472
産学官連携観光誘客プロモーション事業	深浦町×慶應義塾大学×楽天トラベルという前例のない3者連携により新しい切り口から観光プロモーションを展開する	2,160

【祭・行事】

十二湖33湖めぐり（5月、10月）津軽風待ち湊「ふかうらヤットセ」（8月）、津軽ふかうらチャンチャンまつりと深浦牛まつり（10月）、日本一の大イチョウ・ライトアップ「ビッグイエロー」（11月）、千畳敷「氷のカーテン」（1月）、グルメinふかうら（2月）
--

【主な施設】

ウエスバ椿山、アオーネ白神十二湖、白神十二湖エコ・ミュージアム、十二湖ビジターセンター、道の駅「かそせいか焼き村」、風待ち館、太宰の宿「ふかうら文学館」、深浦町歴史民俗資料館、深浦町美術館、深浦町農林水産物加工場
--

【名所・旧跡・著名人】

名 所	白神山地、十二湖、北金ヶ沢の大イチョウ（国天然記念物）、円覚寺（国重要文化財の厨子等）千畳敷海岸、久六島
旧 跡	関の古碑群、大間越関所跡
著 名 人	安美錦関（大相撲）

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	ふかうら雪人参、ふかうらのネバリスター、深浦マグロ、サザエ、つるつるわかめ（農林水産大臣賞）
伝 統 工 芸 品	
そ の 他	深浦マグロステーキ丼、ザ・深浦マグロカレー、だし粉、テッテのとも和え味噌、ギバサ醤油漬、寿し漬、白神のどぶろくかんのん



	所在地 〒036-1492 西目屋村大字田代字稲元144 電 話 (0172) 85-2111 F a x (0172) 85-3040		木	ブナ	花	ヤマツツジ	鳥	ハト	
	首 長 せき かずのり 関 和典 (50歳) 第3期 任期30. 2. 25		姉妹都市提携 葉赫満族郷 (中国・S 60. 4. 29)					沿革 明治22年5月市町村制施行による9ヶ村が合併し、 西目屋村となる。	
	副村長	—	議 長	桂田 正春		地域指定 (過) (辺) (集) (農) (特)			
議 員	現議員数 (1) 6	条例定数 [] 6	任 期 平成 31. 4. 30						

(平成29年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
17. 10. 1 (国調)	1, 597	469
22. 10. 1 (国調)	1, 594	570
27. 10. 1 (国調)	1, 415	488
29. 4. 1 (住基)	1, 358	527

【産業構造】 (27.10国調)

(人、%)

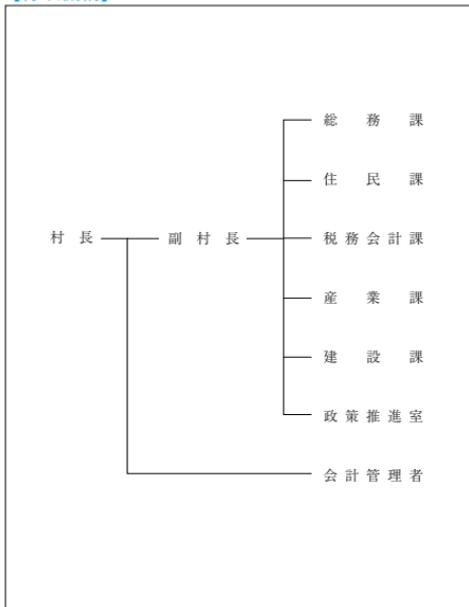
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	222	27. 7
第2次産業	222	27. 7
第3次産業	357	44. 6
計 (分類不能分含む)	806	

構成比は母母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】 (27.10国調)

人口密度	5. 8 人/km ²
人口伸率	△ 11. 2 %
0～14歳人口割合	9. 1 %
65歳以上人口割合	37. 9 %

【行政機構】



【行政区域面積】 (28.10.1現在)

246. 02 km ²

【職員数】 (28.4.1現在)

(人)

普 通 会 計 計	39
一 般 行 政 部 門	32
特 別 行 政 部 門	7
公 営 企 業 等 会 計 計	4
合 計	43

【一般行政職平均給料月額等】 (28.4.1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	2, 932
平均年齢 (歳)	44. 1
平均経験年数 (年)	21. 4

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	29年度 当 初	構成比	27年度 決 算	構成比
歳 入 計	2,054	100.0	2,465	100.0
地方税	108	5.3	113	4.6
地方交付税	1,006	49.0	1,312	53.2
国・県支出金	242	11.8	252	10.2
地方債(臨財債除く)	306	14.9	34	1.4
臨時財政対策債	46	2.2	62	2.5
繰入金	215	10.5	462	18.7
その他	131	6.3	230	9.3
歳 出 計	2,054	100.0	2,378	100.0
義務的経費計	706	34.4	736	30.9
人件費	366	17.8	341	14.3
扶助費	146	7.1	152	6.4
公債費	194	9.4	243	10.2
投資的経費計	525	25.6	499	21.0
普通建設事業費	525	25.6	479	20.1
その他経費計	823	40.0	1,143	48.1
物件費	352	17.1	408	17.2
補助費等	207	10.1	212	8.9
繰出金	219	10.7	288	12.1
その他	45	2.2	235	9.9

【財政指数】

(27年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	1,369
財政力指数	0.091
経常収支比率	90.2
基金現在高	2,134
財政調整基金	1,840
減債基金	256
対標準財政規模 [※]	153.1%
その他特定目的基金	38
地方債現在高(臨財債含む)	1,605
地方債現在高(臨財債除く)	648

※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
 財政規模

【健全化判断比率】

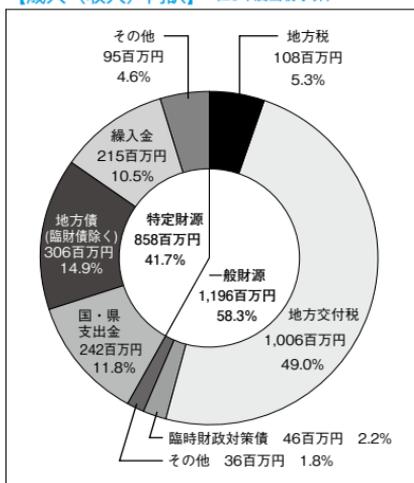
(27年度決算)(%)

実質赤字比率	- (15.00)
連結実質赤字比率	- (20.00)
実質公債費比率	11.5 (25.0)
将来負担比率	- (350.0)

() 内は早期健全化基準

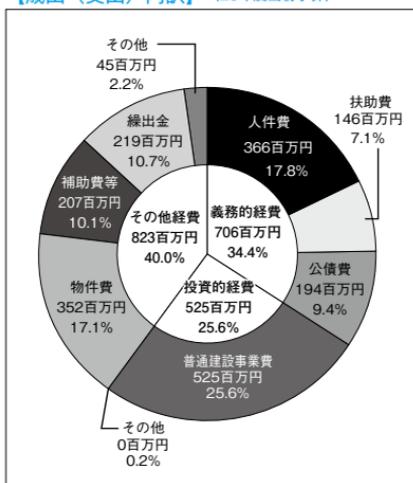
【歳入(収入)内訳】

(29年度当初予算)



【歳出(支出)内訳】

(29年度当初予算)



【財政比較分析表】 (27年度普通会計決算)

項 目	西目屋村	類似団体	県内平均
財政力（財政力指数）	0.09	0.17	0.32
財政構造の弾力性（経常収支比率）	90.2%	79.4%	89.3%
公債費負担の状況（実質公債費比率）	11.5%	7.8%	12.5%
将来負担の状況（将来負担比率）	—	—	84.4%
給与水準（ラスパイレース指数）	95.0	95.4	96.3
定員管理の状況（人口千人当たり職員数）	27.46人	21.21人	6.80人
人件費・物件費等の状況（人口1人当たり人件費・物件費等決算額）	538,083円	387,044円	122,213円

【税収の状況】 (27年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	113	32	13	45	8	20	17	45	23
(構成比)	(100.0)	(28.3)	(11.5)	(39.8)	(7.1)	(17.7)	(15.0)	(39.8)	(20.4)
徴収率	97.0	96.4	100.0	97.4	90.0	93.7	100.0	95.2	99.7

【公営企業会計の状況】 (27年度決算)

(百万円、%)

会計名（法非適）	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
簡易水道事業特別会計	227	227	1	132	—
農業集落排水事業特別会計	74	74	0	57	—

【公共施設等整備状況】 (27年度公共施設状況調査) (%、㎡)

(カ所)

道 路 改 良 率	64.7
道 路 舗 装 率	70.0
都市公園等（人口1人当たり面積）	0.0
上 水 道 等 普 及 率	100.0
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	100.0

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	1	文 化	体 育 館	0
	幼 稚 園	0		プ ー ル	0
	こ ども 園	0		陸 上 競 技 場	0
	小 学 校	1		野 球 場	0
	中 学 校	0	医 療	病 院	0
市 民 会 館 等	0	病 床 数		0	
公 民 館	2	診 療 所		1	
文 化	図 書 館	0			

※福祉・教育・文化施設は
市町村立分のみ

【平成29年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
子育て定住エコタウン整備事業	子育て定住を目的とし、若者世帯の移住定住を図る。	242
道の駅改築工事事業	物産センタービーチにしめやの道の駅登録に伴う整備を図る。	65
水陸バス運行事業	ダム湖「津軽白神湖」での水陸両用バスを運行し、ダムツーリズムの推進を図る。	27
ANMONコテージ等改修工事	老朽化したコテージの維持・改修工事を行う。	18

【平成29年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
津軽ダムツーリズム情報発信事業	津軽ダムを観光資源として活用する、ダムツーリズムの推進を図ることを目的とした宣伝プロモーションを実施する。	13,968
広報番組運営支援事業	村自主放送を活用し、住民へ放送する地域広報番組の制作を行い、わかりやすくきめ細やかな情報発信をする。	4,500
こども医療助成事業	高校3年生に相当するまでの年齢に医療費を全額助成し、子育てしやすい環境整備を図る	3,600
長寿祝金	高齢者に対し長寿祝金を支給し、敬老思想の普及と福祉の増進を図る。	3,100
町づくり支援事業	地域住民の交流を促すため、目屋新部を発行し地域に密着した情報を発信する。	2,480

【祭・行事】

カヌージャパンカップ・白神カップ (6月24日、25日)、暗門祭 (9月17日)、乳穂ヶ滝水祭 (2月18日)

【主な施設】

ブナの里白神館、アクアグリーンビレッジANMON、グリーンパークもりのいずみ、Beechにしめや、大白温泉、白神山地ビジターセンター
--

【名所・旧跡・著名人】

名 所	世界遺産白神山地 (マザーツリー・世界遺産の径 ブナ林散策道)、乳穂ヶ滝、岩谷観音、鷹ノ巣、見返り坂、津軽白神湖、津軽ダムパーク、白神が故郷橋パーク、津軽白神湖パーク、美山湖パーク、水陸両用バス「津軽白神号」
旧 跡	不識塔、広泰寺
著 名 人	

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	白神りんご、雪室りんご「雪ん子りんご」、白神そば
伝 統 工 芸 品	目屋人形
そ の 他	ばっけみそ、りんごジュース、目屋豆腐、山菜、きのこ、津軽ダムカレー、純米酒「山助」

	所在地 〒038-3803 藤崎町大字西豊田一丁目1番地 電 話 (0172) 75-3111 F a x (0172) 75-2515			木 りんご「ふじ」花 藤	鳥 白鳥
	首 長 ひらた ひろゆき 平田 博幸 (59歳) 第2期 任期31. 11. 19			友好都市提携 田野畑村 岩手県 H 27. 4. 29	
副町長	五十嵐 晋	議 長	野呂 日出男	沿革 昭29. 5. 3 合併 常盤村 富木館村 昭30. 2. 1 合併 藤崎町 十二里村 平17. 3. 28 合併 藤崎町 常盤村 平19. 9. 1 境界変更 青森市浪岡大字増館の一部 青森市浪岡大字郷山前の一部 青森市浪岡大字吉野田の一部	
議 員	現議員数 (1) 14	条例定数 [] 14	任 期 平成 31. 10. 8	地域指定 (農) (部)	

(平成29年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
17. 10. 1 (国調)	16,495	4,844
22. 10. 1 (国調)	16,021	4,912
27. 10. 1 (国調)	15,179	4,942
29. 4. 1 (住基)	15,230	5,911

【産業構造】 (27.10国調)

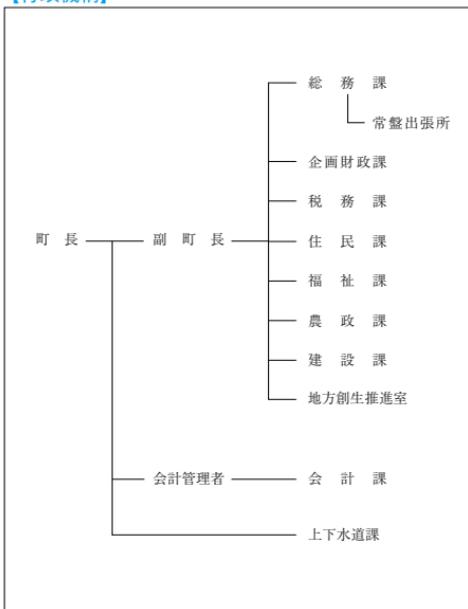
(人、%)

区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	1,924	24.1
第2次産業	1,565	19.6
第3次産業	4,501	56.3
計 (分類不能分含む)	8,054	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】 (27.10国調)

人口密度	407.1 人/km ²
人口伸率	△ 5.3 %
0～14歳人口割合	11.9 %
65歳以上人口割合	30.5 %

【行政機構】

【行政区域面積】 (28.10.1現在)

37.29 km ²

【職員数】 (28.4.1現在)

(人)

普 通 会 計 計	120
一 般 行 政 部 門	100
特 別 行 政 部 門	20
公 営 企 業 等 会 計 計	18
合 計	138

【一般行政職平均給料月額等】 (28.4.1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	3,097
平均年齢 (歳)	42.8
平均経験年数 (年)	20.8

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	29年度 当 初	構成比	27年度 決 算	構成比
歳 入 計	7,698	100.0	7,703	100.0
地 方 税	1,109	14.4	1,085	14.1
地 方 交 付 税	3,148	40.9	3,658	47.5
国・県支出金	1,424	18.5	1,498	19.4
地方債(臨財債除く)	682	8.9	264	3.4
臨時財政対策債	210	2.7	260	3.4
繰 入 金	476	6.2	521	6.8
そ の 他	649	8.4	417	5.4
歳 出 計	7,698	100.0	7,650	100.0
義 務 的 経 費 計	3,600	46.8	3,686	48.2
人 件 費	1,078	14.0	1,097	14.3
扶 助 費	1,150	14.9	1,308	17.1
公 債 費	1,372	17.8	1,281	16.8
投 資 的 経 費 計	1,349	17.5	702	9.2
普通建設事業費	1,348	17.5	700	9.2
そ の 他 経 費 計	2,749	35.7	3,262	42.6
物 件 費	873	11.3	882	11.5
補 助 費 等	935	12.1	1,035	13.5
繰 出 金	753	9.8	724	9.5
そ の 他	188	2.4	621	8.1

【財政指数】

(27年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	5,079
財政力指数	0.268
経常収支比率	83.0
基金現在高	3,269
財政調整基金	1,559
減債基金	248
対標準財政規模 [※]	35.6%
その他特定目的基金	1,461
地方債現在高(臨財債含む)	12,434
地方債現在高(臨財債除く)	8,865

※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

【健全化判断比率】

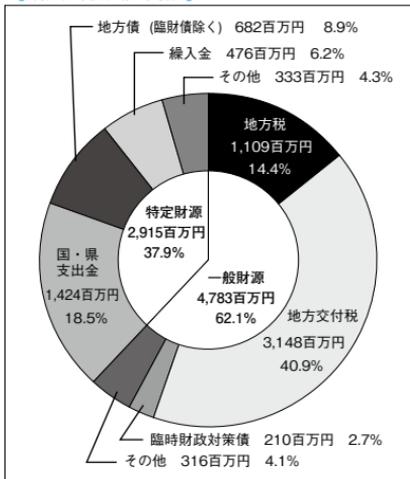
(27年度決算)(%)

実質赤字比率	- (14.9%)
連結実質赤字比率	- (19.9%)
実質公債費比率	12.4 (25.0)
将来負担比率	85.5 (350.0)

() 内は早期健全化基準

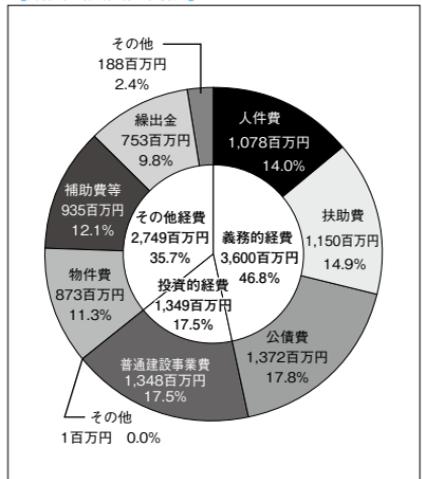
【歳入(収入)内訳】

(29年度当初予算)



【歳出(支出)内訳】

(29年度当初予算)



【財政比較分析表】 (27年度普通会計決算)

項 目	藤崎町	類似団体	県内平均
財政力（財政力指数）	0.27	0.32	0.32
財政構造の弾力性（経常収支比率）	83.0%	85.4%	89.3%
公債費負担の状況（実質公債費比率）	12.4%	10.1%	12.5%
将来負担の状況（将来負担比率）	85.5%	37.2%	84.4%
給与水準（ラスパイレス指数）	94.7	95.7	96.3
定員管理の状況（人口千人当たり職員数）	7.75人	10.71人	6.80人
人件費・物件費等の状況（人口1人当たり人件費・物件費等決算額）	124,923円	182,425円	122,213円

【税収の状況】 (27年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	1,085	420	56	476	148	252	51	451	158
(構成比)	(100.0)	(38.7)	(5.2)	(43.9)	(13.6)	(23.2)	(4.7)	(41.5)	(14.6)
徴収率	92.8	93.9	99.2	94.5	89.5	89.5	89.5	89.5	98.2

【公営企業会計の状況】 (27年度決算)

(百万円、%)

会計名（法 適）	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
水道事業会計	360	343	17	9	—
下水道事業会計	270	268	3	148	—
農業集落排水事業会計	320	316	4	238	—

【公共施設等整備状況】 (27年度公共施設状況調査) (%、㎡)

(カ所)

道 路 改 良 率	62.1
道 路 舗 装 率	60.8
都市公園等（人口1人当たり面積）	5.2
上 水 道 等 普 及 率	99.4
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	97.2

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	0	文 化	体 育 館	3
	幼 稚 園	1		プ ー ル	0
	こ じ ゃ ん 園	0		陸 上 競 技 場	1
	小 学 校	3		野 球 場	2
	中 学 校	2		病 院	1
文 化	市 民 会 館 等	1	医 療	病 床 数	149
	公 民 館	6		診 療 所	14
	図 書 館	1			

※福祉・教育・文化施設は
市町村立分のみ

【平成29年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
文化センター大規模改修事業	授乳室・障がい者用客席の設置や、舞台及び照明器具をはじめとした機能を強化することで、利便性の向上を図る	434
町営住宅整備事業	老朽化が進んでいる町営住宅を建て替え、バリアフリー化をすることで、暮らしやすい環境を整備する	219
食彩ときわ館増改築事業	売場面積の拡充や加工・飲食・情報発信機能の追加を行い、地域の活性化を目指す	707

【平成29年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
若者移住すまいづくり事業	町内に転入し、新築住宅を取得する若い夫婦の方に補助金を交付し、人口増を図る	10,000
子育て世帯定住促進事業	町内に転入し、民間賃貸住宅に居住する子育て世帯に家賃等を補助し、人口増を図る	2,760
子育て支援プレミアム付商品券	子育て世帯にプレミアム付商品券を発行し、子育て支援と消費拡大による経済活性化を図る	2,100
中学生海外派遣事業	夏休みを利用して中学生の海外派遣を実施し、国際感覚を身に付けた人材育成を図る	4,269

【祭・行事】

ふじワングランプリ（6月末）、津軽花火大会（8月20日）、ふじさき秋まつり（11月）、常盤八幡宮年縄奉納行事（1月1日）
--

【主な施設】

ふれあいずーむ館、唐糸御前史跡公園、常盤ふるさと資料館あすか、コミュニティプラザ「ぼっぼら」、農産物直売施設「食彩ときわ館」
--

【名所・旧跡・著名人】

名 所	白鳥飛来地、八幡宮、福田宮堰神社、徳下いちいの木
旧 跡	藤崎城址、唐糸塚、五輪盛
著 名 人	唐牛宏（天文学者）、高木志朗（版画家）、円平仁（版画家）

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	りんご（「ふじ」発祥の地）、米、にんにく、トマト、アスパラガス、卵
伝 統 工 芸 品	ひば曲げ物
そ の 他	りんご加工品（ジュース、ジャム）、しそ巻きりんご、ふじさきファーマーズLABOオリジナルドレッシング



	所在地 〒038-0292 大鰐町大字大鰐字羽黒館5-3 電 話 (0172) 48-2111 F a x (0172) 47-6742		木 はぎかつら	花 つつじ	鳥 うぐいす
	首 長 やまだ としのぶ 山田 年伸 (65歳) 第2期 任期30. 7. 21		沿革 昭29. 7. 1 合併 大鰐町・蔵館町 昭39. 4. 1 境界変更 弘前市大字森山 大字小金 崎字桜の木の一部 大字八幡館の一部 大字鯖石の一部		
副町長	—	議 長	秋田谷 和文		
議 員	現議員数 (0) 10	条例定数 [10] 12	任 期 平成 30. 12. 31		
			地域指定	③ ② ① ④ ⑤	

(平成29年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
17. 10. 1 (国調)	11, 921	3, 794
22. 10. 1 (国調)	10, 978	3, 648
27. 10. 1 (国調)	9, 676	3, 421
29. 4. 1 (住基)	9, 984	4, 248

【産業構造】 (27.10国調)

(人、%)

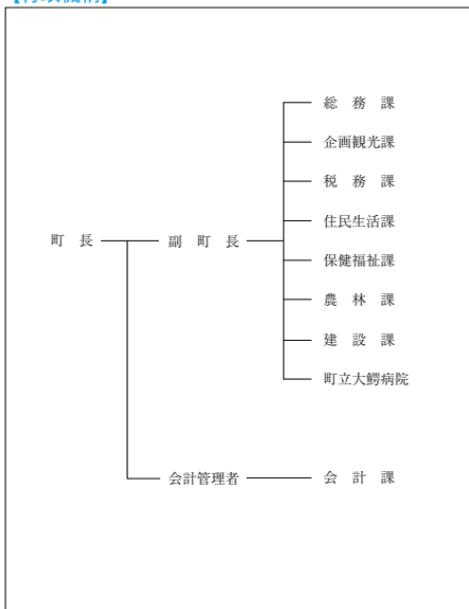
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	1, 056	22. 2
第2次産業	958	20. 1
第3次産業	2, 752	57. 7
計 (分類不能分含む)	4, 783	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】 (27.10国調)

人口密度	59. 2 人/km ²
人口伸率	△ 11. 9 %
0～14歳人口割合	8. 1 %
65歳以上人口割合	38. 8 %

【行政機構】



【行政区域面積】 (28.10.1現在)

163. 43 km ²

【職員数】 (28.4.1現在)

(人)

普 通 会 計 計	78
一 般 行 政 部 門	67
特 別 行 政 部 門	11
公 営 企 業 等 会 計 計	59
合 計	137

【一般行政職平均給料月額等】 (28.4.1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	2, 746
〃 平均年齢 (歳)	40. 7
〃 平均経験年数 (年)	19. 1

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	29年度 当 初	構成比	27年度 決 算	構成比
歳 入 計	4,987	100.0	5,516	100.0
地 方 税	662	13.3	723	13.1
地 方 交 付 税	2,641	53.0	3,163	57.3
国・県支出金	802	16.1	800	14.5
地方債(臨財債除く)	295	5.9	128	2.3
臨時財政対策債	160	3.2	197	3.6
繰 入 金	4	0.1	1,089	19.7
そ の 他	423	8.4	△584	△10.6
歳 出 計	4,987	100.0	5,337	100.0
義 務 的 経 費 計	2,017	40.4	1,967	36.9
人 件 費	680	13.6	677	12.7
扶 助 費	656	13.2	617	11.6
公 債 費	681	13.7	673	12.6
投 資 的 経 費 計	450	9.0	334	6.2
普 通 建 設 事 業 費	446	8.9	312	5.8
そ の 他 経 費 計	2,520	50.5	3,036	56.9
物 件 費	603	12.1	604	11.3
補 助 費 等	900	18.0	1,026	19.2
繰 出 金	808	16.2	971	18.2
そ の 他	209	4.2	435	8.2

【財政指数】

(27年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	3,846
財政力指数	0.209
経常収支比率	86.4
基金現在高	1,038
財政調整基金	728
減債基金	50
対標準財政規模 [※]	20.2%
その他特定目的基金	259
地方債現在高(臨財債含む)	8,842
地方債現在高(臨財債除く)	6,337

※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

【健全化判断比率】

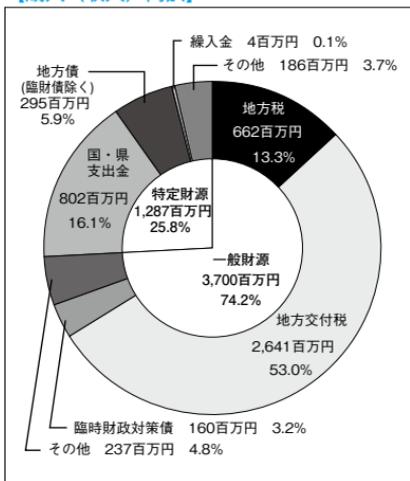
(27年度決算)(%)

実質赤字比率	- (15.00)
連結実質赤字比率	- (20.00)
実質公債費比率	21.5 (25.0)
将来負担比率	214.2 (350.0)

() 内は早期健全化基準

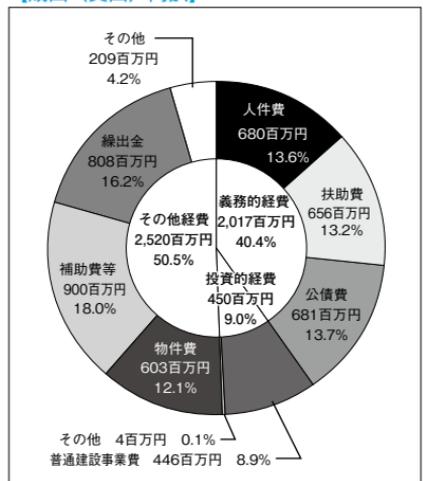
【歳入(収入)内訳】

(29年度当初予算)



【歳出(支出)内訳】

(29年度当初予算)



【財政比較分析表】 (27年度普通会計決算)

項 目	大鰐町	類似団体	県内平均
財政力(財政力指数)	0.21	0.25	0.32
財政構造の弾力性(経常収支比率)	86.4%	82.3%	89.3%
公債費負担の状況(実質公債費比率)	21.5%	8.6%	12.5%
将来負担の状況(将来負担比率)	214.2%	—	84.4%
給与水準(ラスパイレス指数)	89.3	96.1	96.3
定員管理の状況(人口千人当たり職員数)	7.57人	15.11人	6.80人
人件費・物件費等の状況(人口1人当たり人件費・物件費等決算額)	122,445円	260,259円	122,213円

【税収の状況】 (27年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	723	223	20	243	91	189	77	357	123
(構成比)	(100.0)	(30.8)	(2.8)	(33.6)	(12.6)	(26.1)	(10.7)	(49.4)	(17.0)
徴収率	78.3	91.4	88.3	91.1	68.2	68.2	68.2	68.2	92.4

【公営企業会計の状況】 (27年度決算)

(百万円、%)

会計名(法 適)	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
病院事業会計	849	808	41	331	—
会計名(法非適)	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
温泉事業特別会計	17	13	3	189	—
簡易水道事業特別会計	3	2	1	0	—
公共下水道事業特別会計	441	440	1	211	—

【公共施設等整備状況】 (27年度公共施設状況調査) (%、㎡)

(カ所)

道 路 改 良 率	56.5
道 路 舗 装 率	67.0
都市公園等(人口1人当たり面積)	250.2
上 水 道 等 普 及 率	91.5
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	68.5

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	0	文 化	体 育 館	0
	幼 稚 園	0		プ ー ル	1
	こ じ ゃ ん 園	0		陸 上 競 技 場	0
	小 学 校	1		野 球 場	1
	中 学 校	1		病 院	1
文 化	市 民 会 館 等	0	医 療	病 床 数	60
	公 民 館	1		診 療 所	10
	図 書 館	0			

※福祉・教育・文化施設は市町村立分のみ

【平成29年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
大湯会館建設事業	大鰐温泉を象徴する施設である霊湯大湯会館の老朽化に伴う新築	92
道路改良及び橋梁 改修事業	道路拡幅改良及び側溝・舗装整備並びに長寿命化修繕計画に基づく橋梁改修	163
流融雪溝整備事業	流融雪溝が未整備である三ツ目内・居士・苫木・唐牛・森山地区への流融雪溝の整備	71
大鰐ブランド価値 向上産業振興事業	地場産食材である大鰐温泉もやしの増産体制の構築及びブランド化、観光産業振興事業、次世代の人材育成に係る経費について補助する	39
消防施設整備事業	弘前地区消防事務組合東消防署南分署に配備する水槽付消防ポンプ自動車の購入負担金及び各地区消防団屯所への消防ホース乾燥柱の整備	76

【平成29年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
地域おこし協力隊 事業	町外の人材を積極的に取り込み、温泉、スキー、温泉もやし等の地域資源を活用した町の活性化やコミュニティビジネスを構築する	8,694
地域クリエイターと連 携した担い手育成事業	他市町村と連携し、情報発信等による新たな産業の創出及び既存産業の底上げの実施による町の持続した成長を目指す	3,000
6次産業化支援対 策事業	6次産業化戦略・構想に基づき、農林水産業者等による6次産業化の取組み(商品開発、先進地視察等)に対して支援する	2,827
防風網張替整備事 業補助金	台風等の災害による、果樹への被害を抑える為の防風網張替に要する経費の一部を助成する	2,000
定住促進・子育て 住宅支援事業	定住促進を目的として、一般住宅や空き家及び子育て世帯住宅への新築・リフォーム費用について補助する	3,000

【祭・行事】

大鰐温泉つつじまつり(5月下旬)、万国ホラ吹き大会(6月上旬)、大鰐温泉サマーフェスティバル(7月中旬～8月中旬)、観光りんご園(9月～)、大鰐温泉ちどりあし祭り(9月下旬)、アップルフェア(11月下旬)、もやしフェスタ(11月下旬)

【主な施設】

大鰐あじら公園、大鰐温泉スキー場、あじらの森キャンプ場、大鰐町地域交流センター鰐come
--

【名所・旧跡・著名人】

名 所	県立自然公園「茶白山公園」、大円寺、石の塔
旧 跡	
著 名 人	増田手古奈(俳人)、間垣親方(第56代横綱若乃花)

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	大鰐温泉もやし(冬)、大鰐高原りんご(秋)、青森シヤモロック
伝 統 工 芸 品	大鰐こけし
そ の 他	あじら餅、茶白餅、大鰐煎餅、マルシチ味噌、大鰐木炭



	所在地 〒038-1113 田舎館村大字田舎館字中辻123-1		木	サイカチ	花	稲の花	鳥	—
	電話 (0172) 58-2111 F a x (0172) 58-4751		姉妹都市提携 —					
首 長 すずき こうゆう 鈴木 孝雄 (80歳)		第 4 期		任期32. 11. 17		沿革 昭30. 4. 1 合併 田舎館村 光田寺村 昭30. 11. 3 境界変更 常盤村大字徳下の一部 昭31. 8. 10 境界変更 尾上町大字大袋 昭34. 6. 10 境界変更 黒石市大字追子野木の一部 昭54. 8. 1 境界変更 藤崎町大字藤越の一部		
副村長	葛西 幸男	議 長	鈴木 和久					
議 員	現議員数 (0) 8	条例定数 [] 8	任 期 平成 31. 9. 30		地域指定 (興) (部)			

(平成29年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
17. 10. 1 (国調)	8,541	2,402
22. 10. 1 (国調)	8,153	2,406
27. 10. 1 (国調)	7,783	2,382
29. 4. 1 (住基)	8,027	2,721

【産業構造】(27.10国調)

(人、%)

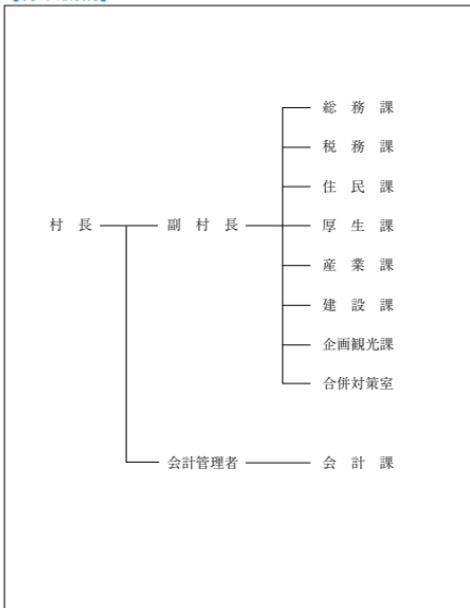
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	900	22.3
第2次産業	946	23.4
第3次産業	2,195	54.3
計 (分類不能分含む)	4,049	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】(27.10国調)

人口密度	348.2 人/km ²
人口伸率	△ 4.5 %
0～14歳人口割合	11.4 %
65歳以上人口割合	32.0 %

【行政機構】



【行政区域面積】(28.10.1現在)

22.35 km ²

【職員数】(28.4.1現在)

(人)

普 通 会 計 計	71
一 般 行 政 部 門	58
特 別 行 政 部 門	13
公 営 企 業 等 会 計 計	10
合 計	81

【一般行政職平均給料月額等】(28.4.1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	2,736
〃 平均年齢 (歳)	38.2
〃 平均経験年数 (年)	16.8

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	29年度 当 初	構成比	27年度 決 算	構成比
歳 入 計	3,435	100.0	4,064	100.0
地 方 税	579	16.9	561	13.8
地 方 交 付 税	1,480	43.1	1,815	44.7
国・県支出金	644	18.7	896	22.0
地方債(臨財債除く)	34	1.0	24	0.6
臨時財政対策債	100	2.9	131	3.2
繰 入 金	241	7.0	259	6.4
そ の 他	357	10.4	378	9.3
歳 出 計	3,435	100.0	3,628	100.0
義 務 的 経 費 計	1,600	46.6	1,601	44.1
人 件 費	601	17.5	581	16.0
扶 助 費	656	19.1	645	17.8
公 債 費	343	10.0	375	10.3
投 資 的 経 費 計	287	8.4	419	11.5
普通建設事業費	287	8.4	419	11.5
そ の 他 経 費 計	1,548	45.1	1,608	44.4
物 件 費	565	16.4	585	16.1
補 助 費 等	575	16.7	637	17.6
繰 出 金	341	9.9	325	9.0
そ の 他	67	1.9	61	1.7

【財政指針】

(27年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	2,515
財政力指数	0.261
経常収支比率	85.0
基金現在高	1,302
財政調整基金	1,280
減債基金	3
対標準財政規模 [※]	51.0%
その他特定目的基金	20
地方債現在高(臨財債含む)	3,091
地方債現在高(臨財債除く)	1,160

※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

【健全化判断比率】

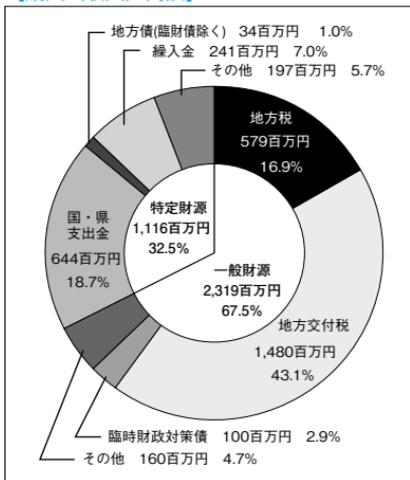
(27年度決算)(%)

実質赤字比率	- (15.00)
連結実質赤字比率	- (20.00)
実質公債費比率	14.7 (25.0)
将来負担比率	36.7 (350.0)

() 内は早期健全化基準

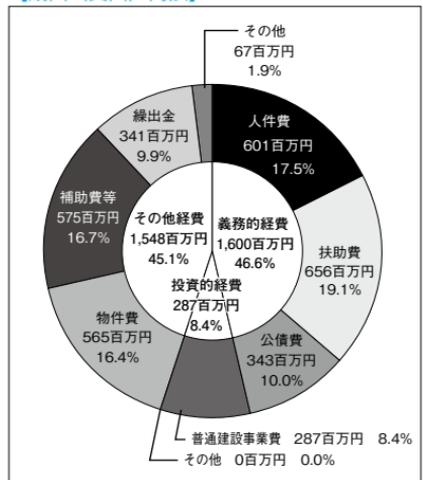
【歳入(収入)内訳】

(29年度当初予算)



【歳出(支出)内訳】

(29年度当初予算)



【財政比較分析表】 (27年度普通会計決算)

項 目	田舎館村	類似団体	県内平均
財政力（財政力指数）	0.26	0.25	0.32
財政構造の弾力性（経常収支比率）	85.0%	82.3%	89.3%
公債費負担の状況（実質公債費比率）	14.7%	8.6%	12.5%
将来負担の状況（将来負担比率）	36.7%	—	84.4%
給与水準（ラスパイレース指数）	93.9	96.1	96.3
定員管理の状況（人口千人当たり職員数）	8.75人	15.11人	6.80人
人件費・物件費等の状況（人口1人当たり人件費・物件費等決算額）	137,600円	260,259円	122,213円

【税収の状況】 (27年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	561	197	26	223	75	140	44	259	79
(構成比)	(100.0)	(35.1)	(4.7)	(39.8)	(13.4)	(24.9)	(7.8)	(46.1)	(14.1)
徴収率	94.6	96.6	96.7	96.7	91.5	91.5	91.5	91.5	99.2

【公営企業会計の状況】 (27年度決算)

(百万円、%)

会計名（法 適）	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
水道事業会計	170	166	4	3	—
下水道事業会計	348	249	99	195	—
農業集落排水事業会計	40	33	7	20	—

【公共施設等整備状況】 (27年度公共施設状況調査) (%、㎡)

(カ所)

道 路 改 良 率	56.9
道 路 舗 装 率	60.0
都市公園等（人口1人当たり面積）	14.1
上 水 道 等 普 及 率	99.6
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	98.4

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	0	文 化	体 育 館	2
	幼 稚 園	0		プ ー ル	0
	こ じ ゃ ん 園	0		陸 上 競 技 場	0
	小 学 校	1		野 球 場	0
	中 学 校	1		病 院	0
文 化	市 民 会 館 等	1	医 療	病 床 数	0
	公 民 館	1		診 療 所	3
	図 書 館	0			

※福祉・教育・文化施設は市町村立分のみ

【平成29年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
村道舗装補修事業	損傷の激しい幹線道路の舗装補修工事を実施し、安全な道路交通の確保を図る。	80
田んぼアートの里ブランド化推進事業	米のブランド化及び販路開拓、いちご等生産ハウスの整備や人材育成を行い、地域商社の設立を目指す。	49
田んぼアート関連事業	観光資源である田んぼアートの制作・活用を通じて、地域住民の一体感の醸成や外部への各種情報発信を行う。	47
乳幼児及び子ども医療給付費	村に住所を有する中学校3年生までの子どもにかかる医療費の全額を助成する。	28
除雪機械整備事業	購入後15年以上経過した除雪機械の計画的更新を行い、冬期間の交通確保・交通安全を図る。	23

【平成29年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
入学祝金支給事業	第3子以降の児童生徒の小学校または中学校への入学に祝金を給付し、子育て家庭の経済的負担の軽減を図る。	2,500
出産祝金支給事業	第3子以降の出生に祝金を給付し、出産時における経済的支援及び子育て支援の充実を図る。	2,000
黒星病拡大防止緊急対策事業	黒星病対策薬剤の購入費を助成して農家の負担軽減を目指し、黒星病の根絶を図る。	2,000
コミュニティ推進事業	地域住民のコミュニティー活動の促進を図るため、活動事業費の一部を助成する。	1,200
不妊治療費給付費	少子化対策として特定不妊治療費の一部を助成し経済的負担の軽減を図る。	300

【祭・行事】

苗っこまつり（昭和の日）、田植え体験ツアー（6月上旬）、田んぼアート見頃（7月中旬～8月中旬）、稲刈り体験ツアー（10月上旬）、収穫感謝祭とシクラメン市（11月中旬）、弥生の里風揚げ大会（2月上旬）、冬の田んぼアート（2月上旬）
--

【主な施設】

道の駅いなかだて「弥生の里」、埋蔵文化財センター・博物館、田舎館村展望台、弥生の里展望所、ふれあいセンター、克雪トレーニングセンター、総合案内所「遊稲の館」
--

【名所・旧跡・著名人】

名 所	十一面観音像（県重文、円空作）
旧 跡	垂柳遺跡（国史跡）
著 名 人	田澤茂（画家）、元横綱栃ノ海（大相撲）、鈴木喜代春（作家）

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	米、シクラメン、スチューベン・ぶどうジュース、いちご、りんごジュース
伝 統 工 芸 品	祝い亀
そ の 他	田舎館のだぐ（日本酒）